（郡）Kotawehela　（州）North Western Province　（県）Kurunegala

ワークプログラム 事業内容		件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材	要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	3	1,080		○バックホー付ローダ ○ブルドーザ ○ダンプトラック，○ハンドローラ ○コンプレッサー，○ロックドリル ファームトラクタ，石工用ツールス	B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
						B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
						B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
	道路、附属施設	1	125		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○ポータブルクラッシャ，○タールケットル ○ダンプトラック，○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ	B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
						B－5	1	工事用水の運搬	1
						B－6	0		0
	飲料水（浅井戸、パイピング）	2	68		○バックホー付ローダ ○ハンドローラ ファームトラクタ パワーハックソー	B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
						B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
						B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
	農業（圃場整備、農園開発）	3	60		ファームトラクタ 2Wトラクタ	B－10	1	鉄筋加工及びかんがいゲートの製作	1
						B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
						B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
	教育（木工、石工他）	3	29			B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
						B－14	1	調査及び工事測量	1
	公共施設、建築物	13	550		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ フォアローダ 木工用ツールス				
	小計	25	1,912						
対象外	その他（資機材供与、電気供給）	37	4,857						
合計		62	6,769	6,500					

○印は州にて管理する機材

〔現状評価〕

当地区の事業の特徴は乾燥地であるため、かんがい事業（溜池補修2ヶ所、農業用井戸50本）が中心であるが、公共施設や教育・トレーニング関係の事業項目が多種にわたっており、女性へのミシン操作訓練等、幅広くバランスの取れた事業内容である。

これから見ても、当郡事務所への機材供与は推奨できる。

（郡）Nikaweratiya　（州）North Western Province　（県）Kurunegala

ワークプログラム		事業内容	件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材
対象事業		かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	25	1,415		○ブルドーザ ○ハンドローラ ○バックホー付ローダ ファームトラクタ トレーラボウサ，石工用ツールス
対象事業		道路、附属施設	3	1,071		○モーターグレーダ ○ロードローラ　○ポータブルクラッシャ ○タールケットル　○バックホー付ローダ ○コンクリートミキサ ファームトラクタ，トレーラボウサ
対象事業		飲料水（浅井戸、パイピング）	2	818		○コンクリートミキサ
対象事業		農業（圃場整備、農園開発）	3	104		ファームトラクタ（２Ｗトラクタ）
対象事業		教育（木工、石工他）	3	41		
対象事業		公共施設、建築物	18	1,535		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ ファームトラクタ トレーラボウサ 木工用ツールス
対象事業		小計	54	4,984		
対象外		その他（資機材供与、電気供給）	30	1,621		
合計			84	6,605	8,300	

○印は州にて管理する機材

要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
B－2	1	工事材料の運搬及び農園開発	1
B－3	0	（現在１台保有している）	0
B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
B－5	1	工事用水の運搬	1
B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
B－7	0		0
B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－10	1	鉄筋加工及び金属製品製作	1
B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
B－14	1	調査及び工事測量	1

〔現状評価〕

当地区は地区内に溜池（約400）を持っており、事業計画のかんがいの多くは溜池の補修である。

郡事務所としては道路整備、公共施設建設にも高いプライオリティを付けているが、彼らの有している機材は２Ｗトラクタのみで、事務所が自主的に実施できる事業は限られている。今回の機材要請により郡事務所の強化を実現し、地域を活性化し、事業の効率的な推進を行い、より多くの事業の実施が可能になることを期待している。

（郡）Karuwalagasewewa　（州）North Western Province　（県）Puttalam

ワークプログラム		件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材	要請機材 項目	要請機材 台数	主要用途	必要台数
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	14	190		○バックホー付ローダ ○ハンドローラ ○ブルドーザ ○ダンプトラック，フュームトラクタ トレーラボウサ，石工用ツールス	B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
						B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
						B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
	道路、附属施設	1	225		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○ポータブルクラッシャ，○タールケットル ○バックホー付ローダ，○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ	B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
						B－5	1	工事用水の運搬	1
						B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
	飲料水（浅井戸、パイピング）	3	111		○バックホー付ローダ ○コンクリートミキサ フェームトラクタ 石工用ツールス	B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
						B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
						B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
	農業（圃場整備、農園開発）	0	0			B－10	1	鉄筋加工及びかんがいゲートの製作	1
						B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
						B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
	教育（木工、石工他）	3	17			B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
						B－14	1	調査及び工事測量	1
	公共施設、建築物	11	314		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ ○カーゴトラック ○ハンドローラ，ファームトラクタ 木工用ツールス，石工用ツールス				
	小計	32	857						
対象外	その他（資機材供与、電気供給）	41	7,068						
合計		73	7,925	6,410					

○印は州にて管理する機材

〔現状評価〕

当地区の８割以上の住民がジャナサビア対象家族であり、就学率（60%）と全国平均（80%）を大きく下回っている。また、各家庭には１人のマラリア患者がいると言われる位であり、マラリア対策が必要とのこと。現在ユニセフが飲料水と衛生対策を計画中である。

また、電気・通信の面でも遅れた地域であり、郡事務所には電線は引かれていたもののまだ通電されておらず、電話もない状況である。

こうした悪環境下で、郡事務所は今回の機材にて溜池補修、農業用井戸、農村道路の事業を推進したいとの希望を述べていた。

（郡）Navagategama　（州）North Western Province　（県）Puttalam

ワークプログラム		事業内容	件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材	要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）		3	255		○ブルドーザ ○バックホー付ローダ フェームトラクタ 石工用ツールス	B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
							B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
							B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
	道路、附属施設		1	250		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○ポータブルクラッシャ、○ターンケットル ○ダンプトラック、○ハンドローラ ファームトラクタ、トレーラボウサ	B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
							B－5	1	工事用水の運搬	1
							B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
	飲料水（浅井戸、パイピング）		1	350			B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
							B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
							B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
	農業（圃場整備、農園開発）		6	200		○ブルドーザ ファームトラクタ 2Wトラクタ	B－10	1	鉄筋加工及びかんがいゲートの製作	1
							B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
							B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
	教育（木工、石工他）		2	4			B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
							B－14	1	調査及び工事測量	1
	公共施設、建築物		0	0						
	小計		13	1,059						
対象外	その他（資機材供与、電気供給）		30	2,568						
合計			43	3,627	3,600					

○印は州にて管理する機材

〔現状評価〕

当地区の事業の特徴は、公共施設・学校の建設計画が今年度には含まれない。郡事務所の重点事業はかんがい（主に地区内にある76の溜池補修）、道路及び電化・住宅であった。またＪＩＣＡにより２つの溜池の補修が行われている。

当地区の気候は特に乾燥した地域であり、このため溜池補修が最重要課題であるが、これまで郡事務所には建設機械はまったくなく、これを人力動労力のみに頼り、事業量は限られてきた。このことは、地区の開発を遅らせてきた大きな理由であり、今回の機材が直接・間接に供与されれば、これら事業の推進に有効であることは確かである。

（郡）Horowepathana　（州）North Central Province　（県）Anradhapura

ワークプログラム 事業内容		件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材	要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	18	3,125		○ブルドーザ ○○ダンプトラック ○○バックホー付ローダ ○○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ，ポンプ	B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
						B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
						B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
	道路、附属施設	11	4,625		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○ポータブルクラッシャ，○ダンプトラック ○ブルドーザ，○バックホー付ローダ ファームトラクタ，トレーラボウサ	B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
						B－5	1	工事用水の運搬	1
						B－6	0		0
	飲料水（浅井戸、パイピング）	0	0			B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
						B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
						B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
	農業（圃場整備、農園開発）	0	0			B－10	0		0
						B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
						B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
	教育（木工、石工他）	0	0			B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
						B－14	0		0
	公共施設、建築物	2	82		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ フォームトラクタ トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス				
	小計	31	7,832						
対象外	その他（資機材供与、電気供給）	0	0						
合計		31	7,832	10,794					

○印は州にて管理する機材

〔現状評価〕

当地は乾燥地帯に属し、工事が乾季中の6ヶ月に集中して実施され、担当エンジニアは常に複数の現場を担当しなければならず、モーターサイクルを含め各機材の供与は郡事務所の強化に有効。

このワークプログラムの他に、州政府と農業局で掘削している農業用井戸(183ヶ所）の防護用の材料（練石積・レンガ等）の運搬の需要があり、営業指導にも力を入れている。

（郡）Rambewa　（州）North Central Province　（県）Anradhapura

ワークプログラム		事業内容	件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材
対象事業		かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	13	1,423		○ブルドーザ ○ハンドローラ，○バックホー付ローダ ○ブレーカー，○ロックドリル ○ポータブルクラッシャ，○ダンプトラック ファームトラクタ，石工用ツールス
対象事業		道路、附属施設	0	0		
対象事業		飲料水（浅井戸、パイピング）	0	0		
対象事業		農業（圃場整備、農園開発）	2	66		○ブルドーザ ○バックホー付ローダ ファームトラクタ 2Wトラクタ
対象事業		教育（木工、石工他）	0	0		
対象事業		公共施設、建築物	1	400		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ ○ポータブルクラッシャ，○カーゴトラック ○ロードローラ，ファームトラクタ トレーラボウサ，木工用ツールス
対象事業		小計	16	1,889		
対象外		その他（資機材供与、電気供給）	0	0		
合計			16	1,889	3,857	

○印は州にて管理する機材

要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
B－5	1	工事用水の運搬	1
B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－10	1	鉄筋加工及びかんがいゲートの製作	1
B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
B－14	1	調査及び工事測量	1

〔現状評価〕

当地は農業地域であり、特に乾季のかんがいの事業が中心になっている。タンクの改修・補修(11)、農業用井戸(100) 等の事業が挙げられる。

これらの事業は、直接的に農民の収入増につながり、今回の要請機材は、拡張された郡事務所の役割をサポートする上で重要である。

こうした背景のもので、彼らは強い希望を持っている。

（郡）Tirappane　（州）North Central Province　（県）Anradhapura

ワークプログラム			プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材
事業内容		件数			
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	(4)			○ブルドーザ ○ダンプトラック ○バックホー付ローダ ○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ，ポンプ
対象事業	道路、附属施設	(1)			○モータグレーダ ○ローラ ○ポータブルクラッシャ ○ダンプトラック ファームトラクタ，トレーラボウサ，ポンプ
対象事業	飲料水（浅井戸、パイピング）	(300)			○バックホー付ローダ ファームトラクタ 石工用ツールス
対象事業	農業（圃場整備、農園開発）	(4)			○ブルドーザ ○バックホー付ローダ ファームトラクタ 2Wトラクタ
対象事業	教育（木工、石工他）	(1)			木工用ツールス 石工用ツールス 輪転機
対象事業	公共施設、建築物	(2)			○ブルドーザ ○コンクリートミキサ ファームトラクタ トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス
対象事業	小計	(312)			
対象外	その他（資機材供与、電気供給）				
合計				2,089	

○印は州にて管理する機材

要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
B－5	1	工事用水の運搬	1
B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－10	1	鉄筋加工及び金属製品製作	1
B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
B－14	1	調査及び工事測量	1

〔現状評価〕

当地は既存の溜池(156)も多く、乾季のかんがいが事業の中心であるが、飲料水用の井戸、大工の訓練センターの建設と多角的に郡事務所にて実施しており、これらの事業の方向性から考えて、今回の要請機材は有効利用が期待できる。

（郡）Elehare　（州）North Central Province　（県）Polonnaruwa

ワークプログラム 事業内容		件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材	要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	2	240		○ブルドーザ ○ダンプトラック ○バックホー付ローダ ○ハンドローラ，○コンクリートミキサ ファームトラクタ，トレーラボウサ，ポンプ	B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
						B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
						B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
	道路、附属施設	0	0			B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
						B－5	1	工事用水の運搬	1
						B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
	飲料水（浅井戸、パイピング）	0	0			B－7	0		0
						B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
						B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
	農業（圃場整備、農園開発）	0	0			B－10	0		0
						B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
						B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
	教育（木工、石工他）	0	0			B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
						B－14	0		0
	公共施設、建築物	9	943		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ ファームトラクタ トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス				
	小計	11	1,183						
対象外	その他（資機材供与、電気供給）	1	135						
	合計	12	1,318	2,775					

○印は州にて管理する機材

〔現状評価〕

当地の 2/3の地域はマハベリシステムG地区に入っている関係で、直接の事業は公共施設の建設が中心になっており、事業費は小規模に見えるが、郡事務所がカバーする面積・戸数は他の郡と変わらない。

他にマハベリ対象外でのかんがい（主に農業用井戸121ヶ所）の資材、ジャナサビアによる地方道補修(226km）及びマハベリかんがいに伴う農業普及の需要がある。

（郡）Hingutakgoda　（州）North Central Province　（県）Polonnaruwa

ワークプログラム		事業内容	件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）		11	3,265		○ブルドーザ ○○ダンプトラック ○バックホー付ローダ ○ハンドローラ，ファームトラクタ トレーラボウサ，石工用ツールス
対象事業	道路、附属施設		9	870		○モーターグレーダ ○○ロードローラ ○○ダンプトラック ○ポータブルクラッシャ ファームトラクタ，トレーラボウサ
対象事業	飲料水（浅井戸、パイピング）		0	0		
対象事業	農業（圃場整備、農園開発）		0	0		
対象事業	教育（木工、石工他）		0	0		
対象事業	公共施設、建築物		23	5,111		○ブルドーザ ○○ロードローラ ○コンクリートミキサ　○ハンドローラ ファームトラクタ　トレーラボウサ （木工用ツールス），石工用ツールス
対象事業	小計		43	9,246		
対象外	その他（資機材供与、電気供給）		2	1,025		
合計			45	10,271	11,374	

○印は州にて管理する機材

要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－3	0		0
B－4	0		0
B－5	1	工事用水の運搬	1
B－6	0		0
B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
B－9	0		0
B－10	0		0
B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
B－14	0		0

〔現状評価〕

当地の事業のプライオリティは、かんがい及び農業が最も高いとのことであったが、現在世銀援助による郡事務所の補修もあり、公共施設の建設の件数が多くなっている。これは中央政府からの開発資金等も入ってきており、他の郡に比較して予算的に恵まれているためである。

上記の要請は郡事務所側みずから絞り込んだ項目であり、誠実な姿勢であり、妥当性の高いことが言える。

（郡）Ridimaliyadde　（州）Uva Province　（県）Badulla

ワークプログラム		事業内容	件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材	要請機材 項目	要請機材 台数	主要用途	必要台数
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）		(4)	(280)		○ブルドーザ ○バックホー付ローダ ○ダンプトラック ○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ	B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
							B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
							B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
	道路、附属施設		(7)	(1,498)		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○ポータブルクラッシャ，○タールケットル ○ダンプトラック，○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ	B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
							B－5	1	工事用水の運搬	1
							B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
	飲料水（浅井戸、パイピング）		(1)	(118)		○バックホー付ローダ ファームトラクタ 石工用ツールス	B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
							B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
							B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
	農業（圃場整備、農園開発）					ファームトラクタ 2Wトラクタ	B－10	1	鉄筋加工及びかんがいゲートの製作	1
							B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
							B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
	教育（木工、石工他）					輪転機	B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
							B－14	1	調査及び工事測量	1
	公共施設、建築物		(9)	(2,100)		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ ○カーゴトラック ファームトラクタ，トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス				
	小計		(21)	(3,997)						
対象外	その他（資機材供与、電気供給）									
合計			(21)	(3,997)	4,683					

○印は州にて管理する機材

〔現状評価〕

当地区はバドーラ市の北東に位置し、モネラガラ県とアーバラ県とに接する。乾燥した地域である。主要農作物は米と畑作物（野菜：メイズ、パンプキン等、果樹：食用バナナ）が主体で、プランテーションは行われていない。このため、かんがい事業に力を入れており、新規の小規模かんがい計画(20)を持っている。しかしながら、今年度の予算による事業計画の詳細は不明。本表の数値はリソース・プロフィールによる推定値を使用した。

(郡) Kandeketiya　(州) Uva Province　(県) Badulla

	ワークプログラム 事業内容	件数	プロジェクト・コスト (見積) (RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材	要請機材 項目	要請機材 台数	主要用途	必要台数
対象事業	かんがい (水路、タンク、農業用井戸)	3	960		○ブルドーザ ○バックホー付ローダ ○ダンプトラック ○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ	B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
						B－2	0		0
						B－3	0		0
	道路、附属施設	2	306		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○ポータブルクラッシャ，○タールケットル ○ダンプトラック，○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ	B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
						B－5	1	工事用水の運搬	1
						B－6	0		0
	飲料水 (浅井戸、パイピング)	4	494		○バックホー付ローダ ファームトラクタ 石工用ツールス	B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
						B－8	0		0
						B－9	0		0
	農業 (圃場整備、農園開発)	1	72		ファームトラクタ 2Wトラクタ	B－10	0		0
						B－11	0		0
						B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
	教育 (木工、石工他)	4	70		輪転機	B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
						B－14	1	調査及び工事測量	1
	公共施設、建築物	7	2,220		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ ○カーゴトラック ファームトラクタ，トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス				
	小計	21	4,122						
対象外	その他 (資機材供与、電気供給)	17	1,753		(IRDPより 3.0 million)				
	合計	38	5,875	3,572					

○印は州にて管理する機材

〔現状評価〕

当地区はバドーラ市西北のヌワラエリア県に隣接している。気候的には中間（多雨と少雨）で高度的にもそれほど高くなく平坦な地区である。

また、左のプロジェクトコストの中にはＩＦＡＤのローンによる約 3.0 million Rp. の事業費が含まれる

事業計画の内訳で見ると、公共施設、かんがい、飲料水、道路の順になっている。郡には現在建設機械はなく、今回の機械援助希望になった。

（郡）Madulla　（州）Uva Province　（県）Badulla

ワークプログラム		件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	1	761		○ブルドーザ ○バックホー付ローダ ○ダンプトラック ○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ
対象事業	道路、附属施設	5	4,537		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○ポータブルクラッシャ，○タールケットル ○ダンプトラック，○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ
対象事業	飲料水（浅井戸、パイピング）	0	0		
対象事業	農業（圃場整備、農園開発）	0	0		
対象事業	教育（木工、石工他）	0	0		
対象事業	公共施設、建築物	1	770		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ ○カーゴトラック ファームトラクタ，トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス
対象事業	小計	7	6,068		
対象外	その他（資機材供与、電気供給）	0	0		
合計		7	6,068	4,115	

○印は州にて管理する機材

要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
B－5	1	工事用水の運搬	1
B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－10	1	鉄筋加工及び金属製品製作	1
B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
B－14	1	調査及び工事測量	1

〔現状評価〕

当地はモネラガラ県の北西端のバドーラ県とアンパラ県に接する地区で、乾燥地帯に位置している。降雨期は10月～４月にある。

また、当モネラガラ県は84年～88年までノルウェーの援助を受けていたが、現在は直接の援助は終了している。しかしながら、当郡のワークプログラムの事業にはＩＲＤＰよりの予算が多く入って来ている。

しかしながら、郡事務所は建設機械をまったく保有しておらず、今回の機材供与を強く希望している。

（郡）Siyambalanduwa　（州）Uva Province　（県）Monaragala

ワークプログラム		事業内容	件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材
対象事業		かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	49	13,969		○バックホー付ローダ ○ブルドーザ ○コンクリートミキサ　○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス
対象事業		道路、附属施設	19	7,422		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○ポータブルクラッシャ，○タールケットル ○ダンプトラック，○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ
対象事業		飲料水（浅井戸、パイピング）	1	600		○バックホー付ローダ ファームトラクタ 石工用ツールス
対象事業		農業（圃場整備、農園開発）	0	0		
対象事業		教育（木工、石工他）	0	0		
対象事業		公共施設、建築物	33	7,900		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ ファームトラクタ トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス
対象事業		小計	102	29,891		
対象外		その他（資機材供与、電気供給）	12	3,094		
合計			114	32,985	4,829	

○印は州にて管理する機材

要請機材 項目	台数	主要用途	必要合数
B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
B－5	1	工事用水の運搬	1
B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－10	1	鉄筋加工及びかんがいゲートの製作	1
B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
B－14	1	調査及び工事測量	1

〔現状評価〕

当地区はモネラガラ県西端に位置し、面積(997㎢)と今回対象の郡の中でも広大な面積を占める。

地区内では、特にかんがい事業が多い。主なものを挙げると、溜池(36)、頭首工(6)、農業用井戸(10)があり、この他の関連事業には、溜池の運用及び農業用井戸調査等もある。

いずれにしても新規のものが多く占めており、おそらく相当規模の入植事業を実施していると考えられ、これが道路及び公共施設の事業も含め、全体の事業をふくらませており、予算的には中央機関の特別の援助があるものと推測される。

（郡）Embilipitiya　（州）Sabaragamuwa Province　（県）Ratnapura

ワークプログラム		件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材	要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	3	130		○バックホー付ローダ ○ブルドーザ ○コンクリートミキサ　○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス	B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
						B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
						B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
	道路、附属施設	7	595		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○ポータブルクラッシャ，○タールケットル ○ダンプトラック，○ハンドローラ ファームトラクタ，トレーラボウサ	B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
						B－5	1	工事用水の運搬	1
						B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
	飲料水（浅井戸、パイピング）	3	120		○バックホー付ローダ ファームトラクタ 石工用ツールス	B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
						B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
						B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
	農業（圃場整備、農園開発）	1	50		ファームトラクタ 2Wトラクタ	B－10	1	鉄筋加工及びかんがいゲートの製作	1
						B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
						B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
	教育（木工、石工他）	0	0			B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
						B－14	1	調査及び工事測量	1
	公共施設、建築物	7	755		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ ファームトラクタ トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス				
	小計	21	1,650						
対象外	その他（資機材供与、電気供給）	5	835						
合計		26	2,485	5,000					

○印は州にて管理する機材

〔現状評価〕

当地区の郡事務所は建設中であり、将来的には敷地内に今回要請機材のワークショップ及び倉庫の建設を計画している。

当地区は対象郡である(Kolonne) の隣であり、気候的な条件も似ている。しかしながら、今年度の事業では郡事務所の建設に予算を取られていることもあり、農業関係まで予算的余裕がないのが実情である。

また、同地区にもオランダ援助によるＩＲＤＰ／ラトナプーラが実施されていると考えられるが、詳細については不明。郡事務所の強化のために機材の援助を希望している。

（郡）Kolonne　（州）Sabaragamuwa Province　（県）Ratnapura

ワークプログラム		件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材
事業内容					
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	6	650		○バックホー付ローダ ○ハンドローラ ○ブルドーザ ○ダンプトラック ファームトラクタ，トレーラボウサ
対象事業	道路、附属施設	1	400		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○バックホー付ローダ，○ハンドローラ ○ポータブルクラッシャ，○ダールケットル ファームトラクタ，トレーラボウサ
対象事業	飲料水（浅井戸、パイピング）	0	0		
対象事業	農業（圃場整備、農園開発）	6	1,866		○ブルドーザ ファームトラクタ 2Wトラクタ
対象事業	教育（木工、石工他）	0	0		
対象事業	公共施設、建築物	2	450		○ブルドーザ ○コンクリートミキサ フォームトラクタ トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス
対象事業	小計	15	3,366		
対象外	その他（資機材供与、電気供給）	11	1,504		
合計		26	4,870	4,850	

○印は州にて管理する機材

要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
B－5	1	工事用水の運搬	1
B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－10	1	鉄筋加工及びかんがいゲートの製作	1
B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
B－14	1	調査及び工事測量	1

〔現状評価〕

当地区の降雨量は多雨でも少雨でもない中間地帯に属し、かんがい方法も河川取水、溜池及び農業用井戸とバリエーションに富んでいる。特に農業関係事業にもこのことが言え、植林からマッシュルーム栽培まで計画されている。

当郡事務所の事業ワークプログラムは最も具体的に数量まで記されており、整ったものが提出された。

また、オランダの援助によるＩＲＤＰ／ラトナプーラにて同地区にも農業・林業関係を中心に多分野にわたって事業が行われている。しかしながら、郡事務所には直接建設関連機材はなく、機材の援助を希望している。

（郡）Aranayake　（州）Sabaragamuwa Province　（県）Kegalla

	ワークプログラム 事業内容	件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材	要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
対象事業	かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	0	0			B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
						B－2	1	工事材料の運搬及び農園開発	1
						B－3	1	工事材料の運搬及び農園開発	1
	道路、附属施設	14	1,325		○モーターグレーダ ○ローラ ○ポータブルクラッシャ、○タールケットル ○ダンプトラック、○ハンドローラ ○バックホー付ローダ、○カーゴトラック	B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
						B－5	1	工事用水の運搬	1
						B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
	飲料水（浅井戸、パイピング）	5	90		○バックホー付ローダ ファームトラクタ 石工用ツールス	B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
						B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
						B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
	農業（圃場整備、農園開発）	0	0			B－10	1	鉄筋加工及び金属製品製作	1
						B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
						B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
	教育（木工、石工他）	1	75		輪転機	B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
						B－14	1	調査及び工事測量	1
	公共施設、建築物	4	225		○ブルドーザ ○ハンドローラ ○コンクリートミキサ、○バイブレータ ファームトラクタ、トレーラポウサ 木工用ツールス、石工用ツールス				
	小計	24	1,715						
対象外	その他（資機材供与、電気供給）	12	1,155						
	合計	36	2,870	7,280					

○印は州にて管理する機材

〔現状評価〕

当地区は隣のガリガムーワ郡の東側に位置し、気候的にも同じ、比較的多雨の地域である。

当地区の事業にかんがい関係がないが、ＩＦＡＤによるＩＲＤＰによる頭首工等の事業があるためと推定されるが詳細は不明。

郡事務所の直接の事業として挙げられているのは、主に道路補修（これは雨量が多ければそれだけダメージを受けるためと思われる）と電化事業である。

当郡も機材は保有しておらず、援助を希望している。

（郡）Galiganiywa　（州）Sabaragamuwa Province　（県）Kegalla

ワークプログラム		事業内容	件数	プロジェクト・コスト（見積）(RS:1,000)	事業費予算 (RS:1,000)	関連機材
対象事業		かんがい（水路、タンク、農業用井戸）	9	1,666		○バックホー付ローダ ○ハンドローラ ○コンクリートミキサ ○バイブレータ ファームトラクタ，トレーラボウサ
対象事業		道路、附属施設	41	5,067		○モーターグレーダ ○ロードローラ ○ポータブルクラッシャ，○ハンドローラ ○ダンプトラック，○タールケットル ファームトラクタ，トレーラボウサ
対象事業		飲料水（浅井戸、パイピング）	12	860		○バックホー付ローダ ファームトラクタ 石工用ツールス
対象事業		農業（圃場整備、農園開発）	0	0		
対象事業		教育（木工、石工他）	0	0		
対象事業		公共施設、建築物	30	3,975		○ブルドーザ ○ハンドローラ ○コンクリートミキサ ファームトラクタ，トレーラボウサ 木工用ツールス，石工用ツールス
対象事業		小計	92	11,568		
対象外		その他（資機材供与、電気供給）	3	124		
合計			95	11,692	8,300	

○印は州にて管理する機材

要請機材 項目	台数	主要用途	必要台数
B－1	1	現地巡回及び機材の運搬	1
B－2	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－3	1	工事材料の運搬及び農業関係	1
B－4	1	工事用水の取水及び工事排水	1
B－5	1	工事用水の運搬	1
B－6	1	訓練用及び農業普及デモ	1
B－7	1	ワークショップ用の非常電源	1
B－8	1	機材のメンテ及び訓練用	1
B－9	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－10	1	鉄筋加工及びかんがいゲートの製作	1
B－11	1	訓練用であるが実用に適する	1
B－12	1	エンジニア・農業指導員の巡回	1
B－13	1	訓練用テキスト・農業指導書の作成	1
B－14	1	調査及び工事測量	1

〔現状評価〕

当地区は比較的多雨の地域に位置している。このため道路補修、公共施設、かんがいの事業が多い。しかし郡事務所の事業としては、道路補修と公共施設が中心となっている。当地区の属しているケガレ県はＩＦＡＤのローンによる援助にて頭首工（12ヶ所）と道路補修（５ヶ所）が、約 3.3 million Rp. にて実施されている。

しかしながら、現在郡事務所には建設機械はなく、今回の機材援助を希望している。

ワークシート（1／7）：州

Western Province

	ワークプログラム 事業内容		規模	件数		プロジェクトコスト(見積) (Rs=1,000)	事業費予算 (Rs=1,000)	関連機材
対象事業	かんがい	水路（新設）	小	6	28			・ブルドーザー付ローダ ・バックホウ付ローダ ・ロータリー ・ハンドトラクタ ・ダンプトラック ・カゴトラック ※トラクタ
		水路（補修）	中	2				
		ため池 取水ゼキ	小	8				
			中	9				
			大	2				
		かんがい用浅井戸		1		2,005		
	道路	新設		3.7km	9			・モーターグレーダ ・ブルドーザ ・ロータリー ・ハンドトラクタ ・ダンプトラック ・カゴトラック ※トラクタ ・ロードローラ
		拡張、改修、補修	簡易補修	26.0km				
			補修・改修	26.2km				
			拡張	4.8km				
		橋新設	小	0				
			中	2				
		カルバート新設	小	6				
			中	1				
			大	0		4,965		
	飲料水	井戸 新設	深井戸	1	29			・バックホー付ローダ ・カーゴトラック ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロードローラ
			浅井戸	18				
		井戸 補修改修	深井戸	0				
			浅井戸	7				
		水道	小	2				
			中	0				
			大	1		2,006		
	農業	圃場（水田、畑）開発及び維持管理	大	0	2			・ブルドーザ ※ハンドスプレヤー ※トレーラー
			小	0				
		農園開発(プランテーション) ココナッツ、茶	大	2				・バックホー付ローダ ※トラクタ
			小	0		160		
	教育	トレーニング 木工・石工	小	3	6			・ワークショップ工具 ※木工用工具
			中	3		828		
	公共施設	建設：学校、病院 バスターミナル コミュニティセンター	小	29	59			・ブルドーザ ・ウェーダー ・モーターグレーダ ・ロータリー ・ロケットトラック ・コンクリートミキサ ・ダンプトラック ・カゴトラック
			中	13				
			大	17				
		土地整備 運動場	小	0				
			中	0		11,542		
	小計					21,506		
対象外	その他（資機材供与、電気供給）					20,359		
	合計					41,865	86,777	

機材名	現所有機材台数	要請台数	主要用途	必要台数
モーターグレーダ	2	1	道路盛土、敷均し、運動場整地	0
ブルドーザ	2	1	道路積込、開墾、整地、造成	1
ダンプトラック	5	5	資材の運搬（道路、公共施設）	1
カーゴトラック		1	機材、資材の運搬	1
バックホウ付ローダ		1	掘削（浅井戸、水路、側溝）	1
エアーコンプレッサ		1	ドリル等空気圧駆動機材の原動	1
ブレーカ		2	道路補修	1
ロックドリル		3	道路資材の採取、浅井戸	1
ポータブルクラッシャ		1	道路資材の採取	1
アスファルトケトル		5	道路舗装	0
ハンドガイドローラ	8	10	転圧（水道、かんがい施設）	0
ロードローラ	15	1	転圧（道路）	0
コンクリートミキサ	1	3	道路補修、かんがい施設	1
ポーカーバイブレータ		6	橋、かんがい施設、コンクリート部	1
ディーゼル発電機		1	ウェルダー用、非常用電源	1
ローベッドトレーラ		0	機材運搬(ブルドーザ、ロードローラ)	0
補修用工具(ウエルダー)		1	かんがい施設等部品の製作	1
ファクシミリ		0	通信業務	0
ピックアップトラック		1	現場監督、資機材運搬	1
Jeep	12			
Car	1			
Tractor	3			
Lorry	2			
（現状評価） Welding Plant	1			
Tar Boiler	1			
Fork Lift	1			
Dush Cutter	2			
Water Bowser	2			
Front End Loader	1			
Wheel Loader	2			
Motor Cycle	3			

この地区で計画されているワークプログラムの主体は、道路、公共施設、かんがいである。これらの事業を実施するために必要な機材及びその要請台数は上述の通りである。

当該事業を実施するに当り必要な台数は、現在保有している機材を有効利用することにより上述の表の通りである。なお、これらの機材のO／Mに関してはプロビンスが保有している人材、設備での管理可能である。

（注）※ …… 郡レベルにて管理、運営する機材

ワークシート（2／7）：州

Central Province

	ワークプログラム 事業内容		規模	件数		プロジェクトコスト(見積)(Rs=1,000)	事業費予算(Rs=1,000)	関連機材
対象事業	かんがい	水路（新設）	小	5	42	2,931		・ブルドーザ ・バックホー付ローダ ・ロハダカコト ・ホロガトトリタ ・ドブゴクク ・ーイラー ・ッンンーンラ ・ーフトロククミキサ ※トタ
		水路（補修）	中	4				
		ため池 取水ゼキ	小	12				
			中	15				
			大	6				
		かんがい用浅井戸		0				
	道路	新設		24.3km	11	8,623		・モブダカパロエペタブコトロ ・タードブゴクドコドルークリ ・ールンーアンーレンラ ・グーザラーブイッ ・レーニトホロンガケ ・ーッ付ダレドッ ・ーッ付ローダ ・ーサーラ ・ロール ・ートミキサ ※ドリル ・ホーダブルクラッシャ
		拡張、改修、補修	簡易補修	34.6km				
			補修・改修	9.1km				
			拡張	12.6km				
		橋 新設	小	4				
			中	1				
		カルバート 新設	小	3				
			中	2				
			大	1				
	飲料水	井戸 新設	深井戸	0	66	1,964		・バックホー付ローダ ・カーゴトラック ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロードローラ
			浅井戸	32				
		井戸 補修改修	深井戸	0				
			浅井戸	26				
		水道	小	3				
			中	2				
			大	3				
	農業	圃場（水田、畑）開発及び維持管理	大	12	14	729		・ブルドーザ ※ハンドスプレヤー ※トレーラー ・バックホー付ローダ ※トラクタ
			小	0				
		農園開発(プランテーション) ココナッツ、茶	大	0				
			小	2				
	教育	トレーニング 木工・石工	小	12	12	499		・ワークショップ工具 ・石工用工具 ※木工用工具
			中	2				
	公共施設	建設：学校、病院 バスターミナル コミュニティセンター	小	32	66	7,932		・ブルドーザ ・ウェーダ ・モーグレーダ ・ーロケーレ ・ーニットルミキサ ・ンンックク ・タコダンーブ ・カーゴトラック
			中	9				
			大	20				
		土地整備 運動場	小	1				
			中	4				
	小計					22,678		
対象外	その他（資機材供与、電気供給）					7,466		
	合計					30,144	137,352	

機材名	現所有機材台数	要請台数	主要用途	必要台数
モーターグレーダ	3	11	道路盛土、敷均し、運動場整地	0
ブルドーザ	3	1	道路掘込、開墾、整地、造成	0
ダンプトラック		0	資材の運搬（道路、公共施設）	0
カーゴトラック		0	機材、資材の運搬	0
バックホウ付ローダ	2	1	掘削（浅井戸、水路、側溝）	1
エアーコンプレッサ	1	0	ドリル等空気圧駆動機材の原動	0
ブレーカ		0	道路補修	0
ロックドリル	2	3	道路資材の採取、浅井戸	1
ポータブルクラッシャ	1	2	道路資材の採取	1
アスファルトケトル		0	道路舗装	0
ハンドガイドローラ	1	10	転圧（水道、かんがい施設）	0
ロードローラ		6	転圧（道路）	1
コンクリートミキサ		1	道路補修、かんがい施設	1
ボーカーバイブレータ		0	橋、かんがい施設、コンクリート部	0
ディーゼル発電機		0	ウェルダー用、非常用電源	0
ローベッドトレーラ		10	機材運搬(ブルドーザ、ロードローラ)	1
補修用工具(ウエルダー)	1	1	かんがい施設等部品の製作	0
ファクシミリ		1	通信業務	1
ピックアップトラック		1	現場監督、資機材運搬	1
Tractor	5			

（現状評価）

この地区で計画されているワークプログラムの主体は道路、公共施設である。これらの事業を実施するために必要な関連機材及びその要請台数は上述の通りである。具体的な機材・作業として、モーターグレーダ等の盛土、均平作業、ロードローラ等の転圧作業が挙げられるが、当該事業を実施するに当り必要な台数は現在プロビンスが保有する機材を有効利用することとして、上述の通りである。

また、導入された機材のO／Mに関しては、現在このプロビンスが保有している人材・設備にて運営可能である。

（注）※ …… 郡レベルにて管理、運営する機材

ワークシート（3／7）：州

Southern Province

	ワークプログラム 事業内容		規模	件数		プロジェクトコスト(見積)(Rs=1,000)	事業費予算(Rs=1,000)	関連機材
対象事業	かんがい	水路（新設）（補修）	小	3	13	233		・ブルドーザ ・バックホー付ローダ ・ロハダカコトトリタ ※ドッグトブゴクク ーホロガトリタ ーイエンー ーザ付ローダ ドッグトローラ ドッグトミキサ ンーンラ
			中	1				
		ため池 取水ゼキ	小	8				
			中	1				
			大	0				
		かんがい用浅井戸		0				
	道路	新設		13.2km	39	6,838		・モブダカバロエバブコトロ ・ルーニーアンーレンラ ・ートホロンガケカリタ ※・ーグドブゴクク ・ーグザラーブイッ ーグレーダ ッ付グレドッ ックローダ ッサーラ トルーート トミキサ ドリル ーダブルクラッシャ
		拡張、改修、補修	簡易補修	28.4km				
			補修・改修	9.0km				
			拡張	19.3km				
		橋新設	小	6				
			中	1				
		カルバート新設	小	29				
			中	2				
			大	1				
	飲料水	井戸 新設	深井戸	0	23	1,637		・バックホー付ローダ ・カーゴトラック ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロードローラ
			浅井戸	11				
		井戸 補修 改修	深井戸	1				
			浅井戸	3				
		水道	小	3				
			中	3				
			大	2				
	農業	圃場（水田、畑）開発及び維持管理	大	6	23	4,077		・ブルドーザ ※ハンドスプレヤー ※トレーラー ・バックホー付ローダ ※トラクタ
			小	1				
		農園開発（プランテーション）ココナッツ、茶	大	15				
			小	1				
	教育	トレーニング 木工・石工	小	3	3	150		・ワークショップ工具 ※木工用工具
			中	0				
	公共施設	建設：学校、病院 バスターミナル コミュニティセンター	小	35	54	5,427		・ブルドーザ ・ウモロタコダカ ・ェーダルクブゴ ・ーグレーダ ・ーダーロクリトラ ・ーレットルーンーンラ ・ーットルミキサ ・ックトッ ・ーラ
			中	1				
			大	6				
		土地整備 運動場	小	9				
			中	3				
	小計					18,362		
対象外	その他（資機材供与、電気供給）					3,551		
	合計					21,913	26,812	

機材名	現所有機材台数	要請台数	主要用途	必要台数
モーターグレーダ	2	5	道路盛土、敷均し、運動場整地	0
ブルドーザ	3	5	道路積込、開墾、整地、造成	1
ダンプトラック	3	12	資材の運搬（道路、公共施設）	1
カーゴトラック	1	9	機材、資材の運搬	1
バックホウ付ローダ	2	5	掘削（浅井戸、水路、側溝）	0
エアーコンプレッサ		7	ドリル等空気圧駆動機材の原動	1
ブレーカ		8	道路補修	1
ロックドリル		9	道路資材の採取、浅井戸	1
ポータブルクラッシャ		7	道路資材の採取	1
アスファルトケトル		11	道路舗装	1
ハンドガイドローラ	1	18	転圧（水道、かんがい施設）	0
ロードローラ	10	7	転圧（道路）	0
コンクリートミキサ		9	道路補修、かんがい施設	1
ポーカーバイブレータ		12	橋、かんがい施設、コンクリート部	1
ディーゼル発電機		1	ウェルダー用、非常用電源	1
ローベッドトレーラ		4	機材運搬（ブルドーザ、ロードローラ）	1
補修用工具（ウェルダー）		1	かんがい施設等部品の製作	1
ファクシミリ		5	通信業務	1
ピックアップトラック	9	12	現場監督、資機材運搬	0
Wheel Loader	2			
Bitumer Sprcyer	1			
Water Bowser	1			

（現状評価）

このプロビンスが管轄するディビジョンのワークプログラムの主体は、①道路、②公共施設、③農業である。

これらの事業を実施するに当り必要な関連機材は、事業の内容からして広範囲の機材が要求される。具体的には上述の通りであるが、現在同プロビンスが保有する機材の有効利用、機械の稼動率等を考慮し、当該事業を実施するに必要な機種・台数は上述の通りである。

機材のO／Mに関しては、現有の人材、設備で問題ない。しかし、海岸線に近い倉庫における管理状況は、使用直後のメインテナンスに少々問題があるため、今後改善を必要とする。

（注）※ …… 郡レベルにて管理、運営する機材

North Western Province

	ワークプログラム 事業内容		規模	件数		プロジェクトコスト(見積)(Rs=1,000)	事業費予算(Rs=1,000)	関連機材
対象事業	かんがい	水路（新設）	小	－	67	3,927		・ブルドーザ ・バックホー付ローダ ・ハンドガイドローラ ・カゴトラック ※トラクタ
		水路（補修）	中	－				
		ため池 取水ゼキ	小	6				
			中	22				
			大	20				
		かんがい用浅井戸		19				
	道路	新設		28.6km	7	1,781		・モータグレーダ ・ブルドーザ ・ダンプトラック ・カゴトラック ・ロードローラ ・バックホー付ローダ ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロックドリル ・ポータブルクラッシャ
		拡張、改修、補修	簡易補修	3.0km				
			補修・改修	1.7km				
			拡張	4.8km				
		橋 新設	小	4				
			中	2				
		カルバート 新設	小	－				
			中	1				
			大	－				
	飲料水	井戸 新設	深井戸	1	10	1,432		・バックホー付ローダ ・カーゴトラック ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロードローラ
			浅井戸	4				
		井戸 補修 改修	深井戸	1				
			浅井戸	4				
		水道	小	－				
			中	－				
			大	－				
	農業	園場（水田、畑）開発及び維持管理	大	6	16	770		・ブルドーザ ※ハンドスプレヤー ※トレーラー ・バックホー付ローダ ※トラクタ
			小	2				
		農園開発(プランテーション) ココナッツ、茶	大	8				
			小	－				
	教育	トレーニング 木工・石工	小	14	14	91		・ワークショップ工具 ・石工具 ※木工用工具
			中	－				
	公共施設	建設：学校、病院 バスターミナル コミュニティセンター	小	22	58	3,029		・ブルドーザ ・ウェーダ ・モータグレーダ ・ロータリーモア ・ロータリーミキサ ・コンクリートトラック ・ダンプトラック
			中	23				
			大	8				
		土地整備 運動場	小	4				
			中	1				
	小計					11,030		
対象外	その他（資機材供与、電気供給）					17,7586		
	合計					28,786	29,330	

機材名	現所有機材台数	要請台数	主要用途	必要台数
モーターグレーダ	1	2	道路盛土、敷均し、運動場整地	0
ブルドーザ	1	1	道路積込、開墾、整地、造成	1
ダンプトラック	1	4	資材の運搬（道路、公共施設）	1
カーゴトラック	1	4	機材、資材の運搬	1
バックホウ付ローダ		1	掘削（浅井戸、水路、側溝）	1
エアーコンプレッサ		1	ドリル等空気圧駆動機材の原動	1
ブレーカ		2	道路補修	1
ロックドリル		3	道路資材の採取、浅井戸	1
ポータブルクラッシャ		1	道路資材の採取	1
アスファルトケトル	1	5	道路舗装	0
ハンドガイドローラ	1	10	転圧（水道、かんがい施設）	0
ロードローラ		1	転圧（道路）	1
コンクリートミキサ		3	道路補修、かんがい施設	1
ポーカーバイブレータ		6	橋、かんがい施設、コンクリート部	1
ディーゼル発電機		1	ウェルダー用、非常用電源	1
ローベッドトレーラ		1	機材運搬(ブルドーザ、ロードローラ)	1
補修用工具(ウエルダー)		1	かんがい施設等部品の製作	1
ファクシミリ		3	通信業務	1
ピックアップトラック		1	現場監督、資機材運搬	1
Wheel Loader	1			
Macadam Roller	1			
Splinkler Truck	1			
Station Wagon	1			

（現状評価）

このプロビンスの管轄するディビジョンのワークプログラムの主体は、①かんがい、②公共施設の拡充であるが、その他の道路及び飲料水設備の改善又農業プロジェクトにも力を入れている。すなわち、今回取り上げている事業全般にわたっている。

よって本プロジェクトを推進するにあたり必要な資機材製作機材、ブレーカー、ロックドリル、ポッカーバイブレータ等も含め上述の機材が各1台は必要である。

本要請の機材のD／Mに関しては、人材及び施設ともに問題はない。（一部工作機材の治具の調達を計画中である）

（注）※ …… 郡レベルにて管理、運営する機材

ワークシート（5／7）：州

North Central Province

	ワークプログラム 事業内容		規模	件数		プロジェクトコスト(見積)(Rs=1,000)	事業費予算(Rs=1,000)	関連機材
対象事業	かんがい	水路（新設）	小	－	43			・ブルドーザ ・バックホー付ローダ ・ロードローラ ・ハンドガイドローラ ・ダンプトラック ・カーゴトラック ・コンクリートミキサ ※トラクタ
		水路（補修）	中	－				
		ため池 取水ゼキ	小	2				
			中	15				
			大	11				
		かんがい用浅井戸		15		8,053		
	道路	新設		0 km	2			・モーターグレーダ ・ブルドーザ ・ダンプトラック ・カーゴトラック ・バックホー付ローダ ・ロードローラ ・エアコンプレッサー ・バンドガイドローラ ・タールケットル ・ブレーカ ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロックドリル ・ポータブルクラッシャ
		拡張、改修、補修	簡易補修	0 km				
			補修・改修	2.6km				
			拡張	23.3km				
		橋 新設	小	2				
			中	－				
		カルバート 新設	小	－				
			中	－				
			大	－		5,495		
	飲料水	井戸 新設	深井戸	－	0			・バックホー付ローダ ・カーゴトラック ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロードローラ
			浅井戸	－				
		井戸 補修 改修	深井戸	－				
			浅井戸	－				
		水道	小	－				
			中	－				
			大	－		0		
	農業	圃場（水田、畑）開発及び維持管理	大	－	2			・ブルドーザ ※ハンドスプレヤー ※トレーラー ・バックホー付ローダ ※トラクタ
			小	－				
		農園開発（プランテーション）	大	2				
		ココナッツ、茶	小	－		66		
	教育	トレーニング 木工・石工	小	－	0			・ワークショップ工具 ・石工具 ※木工用工具
			中	－		0		
	公共施設	建設：学校、病院	小	15	35			・ブルドーザ ・ウェルダー ・モーターグレーダ ・ロードローラ ・タールケットル ・コンクリートミキサ ・ダンプトラック ・カーゴトラック
		バスターミナル	中	8				
		コミュニティセンター	大	11				
		土地整備	小	1				
		運動場	中	－		6,536		
	小計					20,150		
対象外	その他（資機材供与、電気供給）					1,160		
	合計					21,310	30,889	

（注）※ …… 郡レベルにて管理、運営する機材

機材名	現所有機材台数	要請台数	主要用途	必要台数
モーターグレーダ	3	3	道路盛土、敷均し、運動場整地	0
ブルドーザ	10	4	道路積込、開墾、整地、造成	0
ダンプトラック	6	8	資材の運搬（道路、公共施設）	0
カーゴトラック	1	5	機材、資材の運搬	1
バックホウ付ローダ		8	掘削（浅井戸、水路、側溝）	1
エアーコンプレッサ		2	ドリル等空気圧駆動機材の原動	1
ブレーカ		2	道路補修	1
ロックドリル		2	道路資材の採取、浅井戸	1
ポータブルクラッシャ		2	道路資材の採取	1
アスファルトケトル		3	道路舗装	1
ハンドガイドローラ	4	6	転圧（水道、かんがい施設）	0
ロードローラ	9	4	転圧（道路）	0
コンクリートミキサ		4	道路補修、かんがい施設	1
ポーカーバイブレータ	1	6	橋、かんがい施設、コンクリート部	1
ディーゼル発電機		2	ウェルダー用、非常用電源	1
ローベッドトレーラ		1	機材運搬（ブルドーザ、ロードローラ）	1
補修用工具（ウエルダー）		2	かんがい施設等部品の製作	1
ファクシミリ		3	通信業務	1
ピックアップトラック		6	現場監督、資機材運搬	1
Jeep	3			
Wheel Roader	1			
Water Bowser	2			
Crawller Excavator	2			

（現状評価）

このプロビンスが管轄するディビジョンのワークプログラムの主体は、①道路改修、拡張、②中、大規模のかんがい計画である。これらのワークプログラムを実施するために必要な機材は上述の通りである。そして、要請された機種、台数は上述の通りであるが、当該事業を実施するに当り、必要な台数は現在同プロビンスが保有している機種、台数、機械の稼動率及び民間セクターの活用等を考慮して、上述の機種、台数である。

機材のO／Mに関しては、人材及び施設ともに現状でもまずまず本プロジェクトの実施にあたり問題はない。

ワークシート（6／7）：州

Uva Province

対象	事業	事業内容		規模	件数		プロジェクトコスト(見積)(Rs=1,000)	事業費予算(Rs=1,000)	関連機材
対象事業	かんがい	水路	（新設）	小	1	53			・ブルドーザ ・バックホー付ローダ ・ロードローラ ・ハンドガイドローラ ・ダンプトラック ・カーゴトラック ・コンクリートミキサ ※トラクタ
			（補修）	中	—				
		ため池		小	7				
		取水ゼキ		中	5				
				大	37				
		かんがい用浅井戸			3		15,690		
	道路	新設			53.1km	4			・モーターグレーダ ・ブルドーザ ・ダンプトラック ・カーゴトラック ・バックホー付ローダ ・ロードローラ ・エアーコンプレッサー ・ハンドガイドローラ ・アスファルトケトル ・タンクローリー ・ブレーカ ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロックドリル ・ポータブルクラッシャ
		拡張、改修、補修		簡易補修	7.6km				
				補修・改修	2.7km				
				拡張	1.7km				
		橋	新設	小	—				
				中	—				
		カルバート	新設	小	—				
				中	—				
				大	4		12,265		
	飲料水	井戸	新設	深井戸	1	5			・バックホー付ローダ ・カーゴトラック ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロードローラ
				浅井戸	—				
			補修	深井戸	—				
			改修	浅井戸	—				
		水道		小	—				
				中	2				
				大	2		1,094		
	農業	圃場（水田、畑）開発		大	—	1			・ブルドーザ ※ハンドスプレヤー ※トレーラー ・バックホー付ローダ ※トラクタ
		及び維持管理		小	—				
		農園開発(プランテーション)		大	1				
		ココナッツ、茶		小	—		72		
	教育	トレーニング		小	4	4			・ワークショップ工具 ・石工具 ※木工用工具
		木工・石工		中	—		70		
	公共施設	建設：学校、病院		小	9	40			・ブルドーザ ・ウェルダー ・モーターグレーダ ・ロードローラ ・タールケットル ・コンクリートミキサ ・ダンプトラック ・カーゴトラック
		バスターミナル		中	9				
		コミュニティセンター		大	21				
		土地整備		小	—				
		運動場		中	1		10,890		
	小計						40,081		
対象外	その他（資機材供与、電気供給）						4,847		
合計							44,928	17,199	

（注）※ …… 郡レベルにて管理、運営する機材

機材名	現所有台数	要請台数	主要用途	必要台数
モーターグレーダ	1	0	道路盛土、敷均し、運動場整地	0
ブルドーザ		4	道路積込、開墾、整地、造成	1
ダンプトラック		2	資材の運搬（道路、公共施設）	2
カーゴトラック		2	機材、資材の運搬	1
バックホウ付ローダ		4	掘削（浅井戸、水路、側溝）	1
エアーコンプレッサ		0	ドリル等空気圧駆動機材の原動	0
ブレーカ		0	道路補修	0
ロックドリル		0	道路資材の採取、浅井戸	0
ポータブルクラッシャ		0	道路資材の採取	0
アスファルトケトル		0	道路舗装	0
ハンドガイドローラ		0	転圧（水道、かんがい施設）	0
ロードローラ		0	転圧（道路）	0
コンクリートミキサ		1	道路補修、かんがい施設	1
ポーカーバイブレータ		0	橋、かんがい施設、コンクリート部	0
ディーゼル発電機		0	ウェルダー用、非常用電源	1
ローベッドトレーラ		0	機材運搬(ブルドーザ、ロードローラ)	0
補修用工具(ウエルダー)		1	かんがい施設等部品の製作	1
ファクシミリ		0	通信業務	0
ピックアップトラック		6	現場監督、資機材運搬	1
Lorry	1			
Jeep	1			

（現状評価）

このプロビンスが管轄するディビジョンのワークプログラムのは、かんがい施設及び道路の建設、改善等が主体である。

このため、当該事業に必要な機材はブルドーザ、バックホー等の整地、掘削作業用及び資材の生産、運搬機材である。これらの機材に関して、当該事業を実施するために必要な機種、台数は現保有台数及び機械稼動率等を考慮して上述の通りである。

また、O／M（オペレーション　メインテナンス）に関しては一部、メカニックが不足している面もあるが、現在、補充の計画もあり、施設の改善も同時に行う事により問題ない。

ワークシート（7／7）：州

Sabaragamura Province

	ワークプログラム 事業内容		規模	件数		プロジェクトコスト（見積）(Rs=1,000)	事業費予算 (Rs=1,000)	関連機材
対象事業	かんがい	水路（新設）	小	－	18			・ブルドーザ ・バックホー付ローダ ・ロードローラ ・ハンドガイドローラ ・ダンプトラック ・カーゴトラック ・コンクリートミキサ ※トラクタ
		水路（補修）	中	1				
		ため池 取水ゼキ	小	10				
			中	6				
			大	1				
		かんがい用浅井戸		－		2,446		
	道路	新設		0 km	16			・モータグレーダ ・ブルドーザ ・ダンプトラック ・カーゴトラック ・バックホー付ローダ ・ロードローラ ・エアコンプレッサー ・ハンドガイドローラ ・タールケットル ・ブレーカ ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロックドリル ・ポータブルクラッシャ
		拡張、改修、補修	簡易補修	19.0km				
			補修・改修	6.4km				
			拡張	23.5km				
		橋新設	小	5				
			中	1				
		カルバート新設	小	3				
			中	6				
			大	1		7,387		
	飲料水	井戸 新設	深井戸	1	20			・バックホー付ローダ ・カーゴトラック ・コンクリートミキサ ※トラクタ ・ロードローラ
			浅井戸	10				
		井戸 補修	深井戸	－				
		井戸 改修	浅井戸	3				
		水道	小	1				
			中	5				
			大	－		1,070		
	農業	圃場（水田、畑）開発及び維持管理	大	4	7			・ブルドーザ ※ハンドスプレヤー ※トレーラー ・バックホー付ローダ ※トラクタ
			小	2				
		農園開発（プランテーション）ココナッツ、茶	大	1				
			小	－		1,916		
	教育	トレーニング 木工・石工	小	1	1			・ワークショップ工具 ・石工具 ※木工用工具
			中	－		75		
	公共施設	建設：学校、病院 バスターミナル コミュニティセンター	小	22	43			・ブルドーザ ・ウェルダー ・モータグレーダ ・ロードローラ ・タールケットル ・コンクリートミキサ ・ダンプトラック ・カーゴトラック
			中	9				
			大	11				
		土地整備 運動場	小	－				
			中	1		5,405		
	小計					18,299		
対象外	その他（資機材供与、電気供給）					3,618		
	合計					21,917	25,430	

機材名	現所有機材台数	要請台数	主要用途	必要台数
モーターグレーダ		0	道路盛土、敷均し、運動場整地	0
ブルドーザ		0	道路積込、開墾、整地、造成	0
ダンプトラック	5	8	資材の運搬（道路、公共施設）	2
カーゴトラック		0	機材、資材の運搬	0
バックホウ付ローダ		0	掘削（浅井戸、水路、側溝）	0
エアーコンプレッサ		0	ドリル等空気圧駆動機材の原動	0
ブレーカ		0	道路補修	0
ロックドリル		0	道路資材の採取、浅井戸	0
ポータブルクラッシャ		0	道路資材の採取	0
アスファルトケトル		0	道路舗装	0
ハンドガイドローラ	14	8	転圧（水道、かんがい施設）	1
ロードローラ	1	8	転圧（道路）	1
コンクリートミキサ		0	道路補修、かんがい施設	0
ポーカーバイブレータ		0	橋、かんがい施設、コンクリート部	0
ディーゼル発電機		0	ウェルダー用、非常用電源	0
ローベッドトレーラ		0	機材運搬（ブルドーザ、ロードローラ）	0
補修用工具（ウェルダー）		0	かんがい施設等部品の製作	0
ファクシミリ		0	通信業務	0
ピックアップトラック		0	現場監督、資機材運搬	0
Jeep	9			

（現状評価）

このプロビンスが管轄しているディビジョンのワークプログラムの主体は①道路、②かんがい施設及び③公共施設においている。この為、要請する機材も資材運搬用のダンプトラック及び各施設の補修、改善用の特に転圧（ロードローラ等による）機材に集中している。

このような事業計画、要請機種・台数に対し、当該事業を実施するに必要な台数は、現保有台数の有効利用及び機械の稼働率を考慮した結果として上述の通りである。

O／Mに関しては、現在の施設及び人材体制で可能である。年間事業予算も十分である。

（注）※ …… 郡レベルにて管理、運営する機材

添付資料：Ａ－３

カテゴリー	ＡＧＡワークプログラム 内容	プロビンスと件数 名称	件数	作業工程	関連機材
かんがい	かんがい用水路	W.P.	13	《水路》 調査・測量 → 掘削 → 盛土 → 転圧・築堤；掘削 → 積込・運搬	・レベル，セオドライト ・ローダ（バックホー付） ・ブルドーザ ・ブレーカ ・ロードローラ，バイブレーションローラ ・トラクタ，ティッパートラック
		C.P.	22		
		S.P.	2		
		N.W.P.	4	《取水施設》（含頭首工） 掘削 → 基礎 → 型枠・鉄筋コンクリート・打設・材料，運搬 → 養生；掘削 → 材料運搬；基礎 → 排水	・フロントローダ（バックホー付） ・ウォータポンプ ・カーゴトラック ・トラクタ（４輪及び２輪） ・コンクリートミキサ，ウォータボーザ ・木工用工具，ウェルダー，バイブレータ
		N.C.P.	9		
		UVA. P	3		
		SABA P.	7		
	・溜池 ・かん水用ダム ・関連施設	W.P.	40	浚渫 → 堤防補修；浚渫 → 積込・運搬；堤防補修 → 積込・運搬 → 盛土 → 転圧	・ロードローラ，バイブレーションローラ ・ティッパートラック ・トラクタ（４輪及び２輪） ・ブルドーザ
		C.P.	9		
		S.P.	16		
		N.W.P.	15		
		N.C.P.	29		
		UVA P.	42		
		SABA P.	23		
	かん水用井戸（農業用井戸）	W.P.	20	地質調査 → 掘削 → 防護工；掘削 → 材量運搬	・トラクタ（４輪及び２輪） ・フロントローダ（バックホー付）
		C.P.	18		
		S.P.	21		
		N.W.P.	1		
		N.C.P.	7		
		UVA P.	4		
		SABA P.	10		

カテゴリー	AGAワークプログラム 内容	プロビンスと件数 名称	件数	作業工程	関連機材
道路	新設道路	W.P.	20	調査 測量 → 掘削 → 盛土 → 路肩 → 舗装 路盤 → 路盤整正 路盤 → 路盤締固め 路盤 → 散水	・レベル，セオドライト ・ブルドーザ ・モータグレーダ ・ティッパートラック ・ローダ（バックホー付） ・ロードローラ，バイブレーションローラ ・ウォーターボーザ ・タールケトル(スプレヤー付)
		C.P.	18		
		S.P.	21		
		N.W.P.	1		
		N.C.P.	7		
		UVA P.	4		
		SABA P.	10		
	修理，改善 維持管理	W.P.	063	修理，改善 ・基本的には新設道路と同様の工程を行う。 維持管理 定期点検 維持計画 → 小修理 → 路面ならし	新設道路の建設の為の必要機材と同様（上記参照） ・ブレーカ ・ターケトル（スプレヤー付） ・バイブレーションローラ ・トラクタ（4輪及び2輪） ・コンクリートミキサー ・カーゴトラック
		C.P.	38		
		S.P.	38		
		N.W.P.	12		
		N.C.P.	13		
		UVA P.	13		
		SABA P.	32		
	材料の採取（資材）	W.P.		路盤材量：砂，砂利，砕石 砕石：掘削 → 発破 → 破砕 砂，砂利：採取	・ロックドリル ・ポータブルクラッシャー ・コンプレッサー ・ティッパートラック ・カーゴトラック
		C.P.			
		S.P.			
		N.W.P.			
		N.C.P.			
		UVA P.			
		SABA P.			

カテゴリー	AGAワークプログラム 内容	プロビンスと件数 名称	件数	作業工程	関連機材
その他構造物	橋	W.P.	15	仮設工 → 掘削 → 橋台及び基礎 → 型枠 → 橋台コンクリート → 型枠及び鉄筋 → スラブコンクリート → 埋戻し → 転圧 掘削 → 運搬	・ローダ（バックホー付） ・カーゴトラック，トラクタ（4輪及び2輪） ・ウォーターポンプ ・コンクリートミキサー ・ポッカーバイブレータ ・ロードローラ，バイブレーションローラ
		C.P.	9		
		S.P.	8		
		N.W.P.	6		
		N.C.P.	2		
		UVA P.	0		
		SABA P.	4		
	カルバート（ヒューム管）	W.P.	59	掘削 → 敷設 → 埋戻 → 転圧 掘削 → 運搬（資材）	・カーゴトラック ・トラクタ（4輪，2輪） ・バイブレーションローラ
		C.P.	6		
		S.P.	31		
		N.W.P.	2		
		N.C.P.	0		
		UVA P.	6		
		SABA P.	9		
飲料水	新設（飲料水用井戸）	W.P.	29	掘削 → 防護工 → コンクリート（洗い場） 掘削 → 運搬	・ローダ（バックホー付） ・カーゴトラック ・トラクタ（4輪及び2輪） ・コンクリートミキサー
		C.P.	36		
		S.P.	12		
		N.W.P.	1		
		N.C.P.	1		
		UVA P.	1		
		SABA P.	12		

カテゴリー	AGAワークプログラム 内容	プロビンスと件数 名称	件数	作業工程	関連機材
その他	土壌管理（流出防止）	W.P.	0	調査・測量 → 区画整備 → 盛土 → 畦畔造成	・レベル，セオドライト ・ブルドーザ ・トラクタ（4輪）
		C.P.	3		
		S.P.	0		
		N.W.P.	0		
		N.C.P.	0		
		UVA P.	0		
		SABA P.	4		
	土地整備（公共施設：運動場）	W.P.	13	調査・測量 → 掘削 → 盛土 → 均平 → 転圧	・レベル，セオドライト ・ブルドーザ ・モータグレーダ ・ロードローラ，バイブレーションローラ ・カーゴトラック
		C.P.	13		
		S.P.	9		
		N.W.P.	3		
		N.C.P.	1		
		UVA P.	0		
		SABA P.	2		
	公共施設の建設 ・学校 ・病院 ・コミュニティーセンター ・流出センター（農産物）	W.P.	95	調査・測量 → 土地造成（整地，均平，転圧） → 基礎 → 建設	・レベル，セオドライト ・ブルドーザ，モーターグレーダ ・ローダ（バックホー付） ・ロードローラ，バイブレーションローラ ・コンクリートミキサー ・ウェルダー ・タールケトゥル（スプレー付） ・ティッププトラック ・カーゴトラック ・ジェネレータ
		C.P.	26		
		S.P.	52		
		N.W.P.	38		
		N.C.P.	34		
		UVA P.	32		
		SABA P.	26		

添付資料：Ａ－４

ワークプログラム・作業量と主要機材の稼働率（％）

		要請台数及び必要台数 ( ) の数字＝要請台数							W. P		C. P		S. P		N. W. P		N. C. P		U. V. A		S. A. B		主要機材 作業量／１台当り
		WP	CP	SP	NWP	NCP	UVA	SAB	ワークプログラム作業量	稼働率	ワークプログラム作業量	稼働率	ワークプログラム作業量	稼働率	ワークプログラム作業量	稼働率	ワークプログラム作業量	稼働率	ワークプログラム作業量	稼働率	ワークプログラム作業量	稼働率	
1	モーターグレーダ	0 (1)	0 (1)	0 (5)	0 (2)	0 (3)	0 (0)	0 (0)	193,850 124,920	37 25	253,650 265,600	48 33	176,750 151,200	33 30	148,450 156,360	28 25	134,600 93,240	25 19	235,850 206,640	44 41	126,300 107,640	24 21	1.017×10^3 m²×50% 760×10^3 m²×50%
2	ブルドーザ	1 (1)	1 (1)	2 (5)	1 (1)	1 (4)	1 (4)	0 (0)	2,400 4,198,850	3 289	7,500 3,053,650	8 210	0 3,176,750	0 219	24,000 2,348,450	25 162	13,200 334,600	14 23	44,400 335,850	46 23	1,200 1,231,300	1 95	192×10^3 m²×50% 2.900×10^3 m²×50%
3	ダンプトラック	1 (5)	0 (0)	2 (12)	2 (4)	2 (8)	2 (2)	2 (8)	34,164m²	200	72,972m²	429	65,880m²	387	61,344m²	361	43,812m²	257	100,404m²	590	46,908m²	276	17×10^3 m²
4	カーゴトラック	1 (1)	0 (0)	2 (9)	2 (4)	2 (5)	1 (2)	0 (0)															
5	バックホウ付ローダ	1 (1)	1 (1)	1 (5)	1 (1)	1 (8)	1 (4)	0 (0)	2,942 4,246	319 30	3,838 14,101	417 99	1,041 1,387	113 10	272 8,664	30 61	136 5,640	15 40	160 2,687	17 19	736 3,425	80 24	1.84×10^3 m²×50% 28.4×10^3 m²×50%
6	エアーコンプレッサ	1 (1)	0 (0)	1 (7)	1 (1)	1 (2)	0 (0)	0 (0)															
7	ブレーカ	1 (2)	0 (0)	2 (8)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)															
8	ロックドリル	1 (1)	2 (3)	2 (9)	2 (3)	2 (2)	0 (0)	0 (0)															
9	ポータブルクラッシャ	1 (1)	1 (2)	1 (7)	1 (1)	1 (2)	0 (0)	0 (0)															
10	タールケットル	0 (5)	0 (0)	1 (11)	1 (5)	1 (3)	0 (0)	0 (0)	86,000	23	165,800	44	150,000	39	137,000	36	98,400	26	224,200	59	94,000	25	380×10^3 m²
11	ハンドガイドローラ	0 (10)	5 (10)	5 (18)	2 (10)	3 (6)	0 (0)	3 (8)	34,175	11	156,209	49	64,450	17	80,025	25	23,208	7	162,970	51	39,400	12	320×10^3 m²
12	ロードローラ	0 (1)	1 (1)	1 (7)	1 (1)	1 (4)	0 (0)	2 (8)	51,000 300,550	23 92	251,400 458,550	114 141	303,000 269,150	138 82	245,400 126,450	111 39	139,800 142,400	64 44	323,000 294,750	147 90	146,000 40,300	66 74	440×10^3 m²×50% 650×10^3 m²×50%
13	コンクリートミキサー	1 (3)	1 (1)	1 (9)	1 (3)	1 (4)	1 (1)	0 (0)															
14	ポッカーバイブレータ	1 (6)	0 (0)	3 (12)	3 (6)	3 (6)	0 (0)	0 (0)															
15	ディーゼル発電機	1 (1)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	1 (2)	0 (0)	0 (0)															
16	ローベッドドレーラ	0 (0)	1 (10)	1 (4)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)															
17	補修用工具（ウエルダー）	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (2)	1 (1)	0 (0)															
18	ファクシミリ	0 (0)	1 (1)	1 (5)	1 (3)	1 (3)	0 (0)	0 (0)															
19	ピックアップトラック	1 (1)	1 (1)	1 (12)	1 (1)	1 (6)	1 (6)	0 (0)															

ワークプログラム　作業量：W．P

事業別	単位	かんがい						道路				橋		カルバート			計	
区別		水路		溜池			灌漑用浅井戸	新設	拡張、改修、補修			新設		新設			作業量／年間	
内容		新設	補修	灌漑用小ダム（タンク）														
作業規模		小規模	中規模	小規模	中規模	大規模			簡易補修	補修改修	拡張	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小計	合計
プログラム件数		6	2	8	9	2	1	3.7km	26.0km	26.2km	4.8km	0	2	6	1	0		
敷均し、かき起こし	m³																0	193.850
盛土	m³							13.320		94.320	17.280						124.920	124.920
積込、運搬（道路）	m³					2.400											2.400	2.400
整地、開墾、造成	m²																0	4.193.850
掘削・床掘り	m³	1.620	960				75					0	24	12.6	0.86	0	2.692	2.942
運搬・積込	m³			960	3.240								24	12.6	0.86	0	4.237.4	4.246
転圧・締固め：6回	m²							22.200			28.800						51.000	51.000
：4回	m²								31.200	78.600							109.800	300.550
：2回	m²	7.200	4.800		10.800	8.000						0	4	3.6	2.7	0	30.810.3	34.175
舗装	m²							14.800		52.400	19.200						86.400	86.400
運搬	m³							13.320 ×50%		94.320 ×20%	17.280 ×50%						34.164	34.164

ワークプログラム　作業量：W．P

事業別	単位	飲料水							農業				公共施設					教育		小計
区別		井戸				水道（送水管等）			圃場（水田、畑）開発・維持管理		農園開発（プランテーション）ココナッツ・茶		学校・病院・コミュニティーセンター・バスターミナル・トイレ・墓			土地整備（公共施設・運動場）		トレーニング木工・石木・整備		作業量／年
内容		新設		補修・改修																
作業規模		深井戸	浅井戸	深井戸	浅井戸	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	
プログラム件数		1	18	0	7	2	0	1	0	0	2	0	29	13	17	0	0	3	3	
敷均し、かき起こし	m³												4.350	8.450	181.050	0	0			193.850
盛土	m³																			0
積込、運搬（道路）	m³															0	0			0
整地、開墾、造成	m³								0	0	400X10³	0	4.350	8.450	181.050					4.193.850
掘削・床掘り	m³	ボーリング機材利用	216	0	16.8	9	0	9	0	0										250.8
運搬・積込	m³						0	9												9
転圧・締固め：4回	m³															0	0			0
：2回	m³												4.350	8.450	181.050					189.850
：1回	m³					135	0	30												165
舗装	m³																			0
運搬	m³																			0

ワークプログラム　作業量：C．P

事業別	単位	かんがい						道路				橋		カルバート			計	
区別		水路		溜池			灌漑用浅井戸	新設	拡張、改修、補修			新設		新設			作業量／年間	
内容		新設	補修	灌漑用小ダム（タンク）														
作業規模		小規模	中規模	小規模	中規模	大規模			簡易補修	補修改修	拡張	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小計	合計
プログラム件数		5	4	12	15	6	0	24.3km	34.6km	9.1km	12.6km	4	1	3	2	1		
敷均し、かき起こし	m³									32.760	45.360						0	253.650
盛土	m³							87.480									165.600	165.600
積込、運搬（道路）	m³					7.200											0	7.200
整地、開墾、造成	m³																0	3.053.650
掘削・床掘り	m³	1.350	1.920				0					48	12	0.36	1.72	2.91	3.334	3.838
運搬・積込	m³			1.440	5.400								12	0.36	1.72	2.91	14.056.99	14.161.99
転圧・締固め:6回	m³							145.800			75.600						251.400	251.400
:4回	m³								207.600	27.300							234.900	458.550
:2回	m³	60.000	96.000									4	4	1.8	2.4	27	156.014.9	156.209.9
舗装	m³							97.200		18.200	50.400						165.800	165.800
運搬	m³							87.480 ×50%		32.760 ×20%	45.360 ×50%						72.972	72.972

ワークプログラム　作業量：C．P

事業別	単位	飲料水							農業				公共施設					教育		小計
区別		井戸				水道（送水管等）			圃場（水田、畑）開発・維持管理		農園開発（プランテーション）ココナッツ・茶		学校・病院・コミュニティーセンター・バスターミナル・トイレ・墓			土地整備（公共施設・運動場）		トレーニング木工・石木・整備		作業量／年
内容		新設		補修・改修																
作業規模		深井戸	浅井戸	深井戸	浅井戸	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	
プログラム件数		0	32	0	26	3	2		0	12	0	2	32	9	20	1	4	10	2	
敷均し、かき起こし	m²												4.800	5.850	213×10^3	10×10^3	20.000			253.650
盛土	m³																			0
積込、運搬（道路）	m³																			0
整地、開整、造成	m²									2400×10^3	0	400×10^3	4.800	5.850	213×10^3	10×10^3	20.000			3.053.650
掘削・床掘り	m³	ボーリング機材利用	384	ボーリング機材利用	62.4	13.5	18	27	0											504.9
運搬・積込	m³						18	27	0											45
転圧・締固め：4回	m²															10.000	20.000			30.000
：2回	m²												4.800	5.850	213×10^3					223.650
：1回	m²						60	90												190
舗装	m²																			0
運搬	m³																			0

ワークプログラム　作業量：S．P

事業別	単位	かんがい						道路				橋		カルバート			計	
区別		水路		溜池			灌漑用浅井戸	新設	拡張、改修、補修			新設		新設			作業量／年間	
内容		新設	補修	灌漑用小ダム（タンク）														
作業規模		小規模	中規模	小規模	中規模	大規模			簡易補修	補修改修	拡張	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小計	合計
プログラム件数		3	1	8	1	0	0	13.2km	28.4km	9.0km	19.8km	6	1	29	2	1		
敷均し、かき起こし	m³									32.400	71.280						0	176.750
盛土	m³							47.520									151.200	151.200
積込、運搬（道路）	m³					0											0	0
整地、開墾、造成	m²																0	3.176.750
掘削・床掘り	m³	270	480				0					72	12	6.09	1.72	2.91	844	1.041
運搬・積込	m³			960	360								12	6.09	1.72	2.91	1.342.72	1.387
転圧・締固め:6回	m²							79.200			118.800						198.000	303.000
:4回	m²								170.400	27.000							197.400	269.150
:2回	m²	36.000	24.000	3.200	1.200	0						24	4	17.4	2.4	2.7	64.450.5	64.645
舗装	m²							52.800		18.000	79.200						150.000	150.900
運搬	m³							47.520 ×50%		32.400 ×20%	71.280 ×50%						65.880	65.880

ワークプログラム　作業量：S．P

事業別	単位	飲料水							農業				公共施設					教育		小計
区別		井戸				水道（送水管等）			圃場（水田、畑）開発・維持管理		農園開発（プランテーション）ココナッツ・茶		学校・病院・コミュニティーセンター・バスターミナル・トイレ・墓			土地整備（公共施設・運動場）		トレーニング木工・石木・整備		作業量／年
内容		新設		補修・改修																
作業規模		深井戸	浅井戸	深井戸	浅井戸	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	
プログラム件数		0	11	1	3	3	3	2	1	6	15	1	35	4	6	9	3	3	0	
敷均し、かき起こし	m³												5.250	2.600	63.900	90.000	15.000			176.750
盛土	m³																			0
積込、運搬（道路）	m³																			0
整地、開墾、造成	m²								100×10^3	120×10^4	150×10^4	200.000	5.250	2.600	63.900	90.000	15.000			3.176.750
掘削・床掘り	m³	0	132	ボーリング機材利用	7.2	13.5	27.0	18.0												197.7
運搬・積込	m³						27.0	18.0	0											45
転圧・締固め：4回	m³															90.000	15.000			105.000
：2回	m³												5.250	2.600	63.900					71.750
：1回	m³					45	90	60												195
舗装	m²																			0
運搬	m³																			0

ワークプログラム　作業量：NWP

事業別	単位	かんがい						道路				橋		カルバート			計	
区別		水路		溜池			灌漑用浅井戸	新設	拡張、改修、補修			新設		新設			作業量／年間	
内容		新設	補修	灌漑用小ダム（タンク）														
作業規模		小規模	中規模	小規模	中規模	大規模			簡易補修	補修改修	拡張	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小計	合計
プログラム件数		0	0	6	22	20	19	28.6km	3.0km	1.7km	4.8km	4	2	0	1	0		
敷均し、かき起こし	m³																0	148,450
盛土	m³							102,960		6,120	17,280						126,360	126,360
積込、運搬（道路）	m³					24,000											24,000	24,000
整地、開墾、造成	m²																0	2,348,450
掘削・床掘り	m³	0	0				142.5					48	24	0	0.86	0	215	272
運搬・積込	m³			720	7,920								24		0.86	0	8,664	8,664
転圧・締固め:6回	m³							171,600			28,800						200,400	245,400
:4回	m³								18,400	5,100							23,100	126,450
:2回	m³					80,000						16	8	0	1.2	0	80,025	80,025
舗装	m²							114,400		3,400	19,200						137,000	137,000
運搬	m³							102,960 ×50%		6,120 ×20%	17,280 ×50%						61,344	61,344

ワークプログラム　作業量：NWP

事業別	単位	飲料水							農業				公共施設					教育		小計
区別		井戸				水道（送水管等）			圃場（水田、畑）開発・維持管理		農園開発（プランテーション）ココナッツ・茶		学校・病院・コミュニティーセンター・バスターミナル・トイレ・墓			土地整備（公共施設・運動場）		トレーニング木工・石木・整備		作業量／年
内容		新設		補修・改修																
作業規模		深井戸	浅井戸	深井戸	浅井戸	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	
プログラム件数		1	4	1	4	0	0	0	2	6	8	0	22	23	8	4	1	14	0	
敷均し、かき起こし	m²												3.300	14.950	85.200	40.000	5.000			148.450
盛土	m³																			0
積込、運搬（道路）	m³																			0
整地、開墾、造成	m²								$200X10^3$	$120X10^4$	$800X10^3$	0	3.300	14.950	85.200	40.000	5.000			2.348.450
掘削・床掘り	m³	ボーリング機材利用	48	ボーリング機材利用	9.6	0	0	0												57.6
運搬・積込	m³						0	0												0
転圧・締固め：4回	m²															40.000	5.000			45.000
：2回	m²												3.300	14.950	85.200					103.450
：1回	m²					0	0	0												0
舗装	m²																			0
運搬	m²																			0

ワークプログラム　作業量：ＮＣＰ

事業別	単位	かんがい						道路				橋		カルバート			計	
区別		水路		溜池			灌漑用浅井戸	新設	拡張、改修、補修			新設		新設			作業量／年間	
内容		新設	補修	灌漑用小ダム（タンク）														
作業規模		小規模	中規模	小規模	中規模	大規模			簡易補修	補修改修	拡張	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小計	合計
プログラム件数		0	0	2	15	11	15	0 km	0 km	2.6km	23.3km	2	0	0	0	0		
敷均し、かき起こし	m³																0	134.600
盛土	m³							0		9.360	83.880						93.240	93.240
積込、運搬（道路）	m³					132.000											13.200	13.200
整地、開墾、造成	m²																0	334.600
掘削・床掘り	m³	0	0				112.5	0				24	0	0	0	0	136	136
運搬・積込	m³			240	5.400								0	0	0	0	5.640	5.640
転圧・締固め:6回	m²							0			139.800						139.800	139.800
:4回	m²								0	7.800							7.800	142.400
:2回	m²	0	0	800	18.000	44.000						8	0	0	0	0	23.208	23.208
舗装	m²							0		5.200	93.200						98.400	98.400
運搬	m²							0		9.360 ×20%	83.880 ×50%						43.812	43.812

ワークプログラム　作業量：ＮＣＰ

事業別	単位	飲料水							農業				公共施設					教育		小計
区別		井戸				水道（送水管等）			圃場（水田、畑）		農園開発（プランテーション）ココナッツ・茶		学校・病院・コミュニティーセンター・バスターミナル・トイレ・墓			土地整備（公共施設・運動場）		トレーニング木工・石木・整備		作業量／年
内容		新設		補修・改修					開発・維持管理											
作業規模		深井戸	浅井戸	深井戸	浅井戸	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	
プログラム件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	15	8	11	1	0	0	0	
敷均し、かき起こし	m³												2.250	5.200	117.150	10.000	0			134.600
盛土	m³																			0
積込、運搬（道路）	m³																			0
整地、開墾、造成	m²								0	0	200X10*	0	2.250	5.200	117.150	10.000				334.600
掘削・床掘り	m³	0	0	0	0	0	0	0	0	0										0
運搬・積込	m³						0	0												0
転圧・締固め：4回	m³																			0
：2回	m³												2.250	5.200	117.150	10.000				134.600
：1回	m³					0	0	0												0
舗装	m³																			0
運搬	m³																			0

ワークプログラム　作業量：UVA

事業別	単位	かんがい						道路				橋		カルバート			計	
区別		水路		溜池			灌漑用浅井戸	新設	拡張、改修、補修			新設		新設			作業量／年間	
内容		新設	補修	灌漑用小ダム（タンク）														
作業規模		小規模	中規模	小規模	中規模	大規模			簡易補修	補修改修	拡張	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小計	合計
プログラム件数		1	0	7	5	37	3	53.0km	7.6km	2.7km	1.7km	0	0	0	0	4		
敷均し、かき起こし	m³																0	235.850
盛土	m³							190.800		9.720	6.120						206.640	206.640
積込、運搬（道路）	m³					44.400											44.400	44.400
整地、調整、造成	m²																0	335.850
掘削・床堀り	m³	90	0				22.5					0	0	0	0	11.64	124.14	160
運搬・積込	m³			840	1.800			318.000					0	0	0	11.64	2.651	2.687
転圧・締固め:6回	m²								45.600	8.100	10.200						318.000	323.000
:4回	m²																63.900	294.750
:2回	m²	12.000	0	2.800		148.000						0	0	0	0	10.8	162.810	162.990
舗装	m²							212.000		5.400	6.800						224.200	224.200
運搬	m³							190.800 ×50%		9.720 ×20%	6.120 ×50%						100.404	100.404

ワークプログラム　作業量：UVA

事業別	単位	飲料水							農業				公共施設					教育		小計
区別		井戸				水道（送水管等）			圃場（水田、畑）開発・維持管理		農園開発（プランテーション）ココナッツ・茶		学校・病院・コミュニティーセンター・バスターミナル・トイレ・墓			土地整備（公共施設・運動場）		トレーニング木工・石木・整備		作業量／年
内容		新設		補修・改修																
作業規模		深井戸	浅井戸	深井戸	浅井戸	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	
プログラム件数		1	0	0	0	0	2	2	0	0	1	0	9	9	21	0	1	4	0	
敷均し、かき起こし	m²												1.350	5.850	223.650	0	5.000			235.850
盛土	m³																			0
積込、運搬（道路）	m³																			0
整地、開墾、造成	m²								0	0	100X10⁴	0	1.350	5.850	223.650	0	5.000			335.850
掘削・床堀り	m³	ボーリング機械仕様	0	0	0	0	18	18	0	0										36
運搬・積込	m³						18	18												36
転圧・締固め：4回	m³															0	5.000			5.000
：2回	m³												1.350	5.850	223.650					230.850
：1回	m³					0	90	90												180
舗装	m³																			0
運搬	m³																			0

ワークプログラム　作業量：SAB

事業別	単位	かんがい						道路				橋		カルバート			計	
区別		水路		溜池			灌漑用浅井戸	新設	拡張、改修、補修			新設		新設			作業量／年間	
内容		新設	補修	灌漑用小ダム（タンク）														
作業規模		小規模	中規模	小規模	中規模	大規模			簡易補修	補修改修	拡張	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小計	合計
プログラム件数		0	1	10	6	1	0	0 km	19.0km	6.4km	23.5km	5	1	3	6	1		
敷均し、かき起こし	m³																0	126.350
盛土	m³							0		23.040	84.600						107.640	107.640
積込、運搬（道路）	m³					1.200											1.200	1.200
整地、開墾、造成	m³																0	1.231.300
掘削・床掘り	m³	0	480				0	0				60	12	0.63	5.16	2.91	560	736
運搬・積込	m³			1.200	2.160								12	0.63	5.16	2.91	3.380	3.425
転圧・締固め:6回	m³							0			141.000						141.000	146.000
:4回	m³								144.000								114.000	240.300
:2回	m³	0	24.000	4.000	7.200	4.000						20	4	1.8	7.2	2.7	39.235	39.400
舗装	m³							0			94.000						94.000	94.000
運搬	m³									23.040 ×20%	84.600 ×50%						46.908	46.908

ワークプログラム　作業量：SAB

事業別	単位	飲料水							農業				公共施設					教育		小計
区別		井戸				水道（送水管等）			圃場（水田、畑）		農園開発（プランテーション）ココナッツ・茶		学校・病院・コミュニティーセンター・バスターミナル・トイレ・墓			土地整備（公共施設・運動場）		トレーニング木工・石木・整備		作業量／年
内容		新設		補修・改修					開発・維持管理											
作業規模		深井戸	浅井戸	深井戸	浅井戸	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	小規模	中規模	大規模	小規模	中規模	小規模	中規模	
プログラム件数		1	10	0	3	1	5	0	2	4	1	0	9	9	11	0	1	1	0	
敷均し、かき起こし	m³												3.350	5.850	117.150	0	5.000			126.350
盛土	m³																			0
積込、運搬（道路）	m³																			0
整地、開墾、造成	m²								200X10³	800X10³	100X10³	0	3.350	5.850	117.150	0	5.000			1.231.300
掘削・床掘り	m³	ボーリング機械仕様	120	0	7.2	4.5	45	0												176
運搬・積込	m³						45	0												45
転圧・締固め：4回	m²															0	5.000			5.000
：2回	m²												3.350	5.850	117.150					126.350
：1回	m²					15	150	0												165
舗装	m²																			0
運搬	m³																			0

添付資料：A－6

主要機材の作業能率

機械名	仕様	作業内容	作業量／1台当り 1日	作業量／1台当り 1年	
モーターグレーダ	馬力＝ 110～120HP ブレード幅：3.0 ～3.15m スカリファイヤーかき起こし幅 ：1.06～1.1 m	かき越し	5,088 m²	1,017×10³ m²	スカリファイヤー有効幅：1.06m 作業速度：2,000m/h かき起し回数：2回 作業効率：60％ 稼働時間、日数：8時間／1日 200 日／1年
		敷均し	4,147 m²	829×10³ m²	ブレード有効幅：2.4 m 作業速度：1,800m/h 敷均し回数：5回 作業効率：60％ 稼働時間、日数：8時間／1日 200 日／1年
		盛り土	3,800 m²	760×10³ m²	ブレード有効幅：2.2 m ブレード深さ　：0.2 m 作業速度：1,800m/h 作業効率：60％
ブルドーザ	馬力：90 ～95 HP 重量：10 ～11トン ブレード(L×H)：2.6×1.0m 掘削深さ：0.4m	積込、運搬	960 m²	192×10³ m²	積込・運搬（移動）距離：20m 作業量　：120 m²/h 稼働時間：8時間／1日 200 日／1年 （データ：日本機械建設要覧）
		整地 （土地造成）	1.1×10³ m²	2,200×10³ m²	作業速度：1.0km/h 掘削深さ：0.2 m 作業効率：70％ 稼働時間：8時間／1日 日数：200 日／1年
		（開墾）	1.45×10³ m²	2,900×10³ m²	

主要機材の作業能率

機械名	仕様	作業内容	作業量／1台当り 1日	作業量／1台当り 1年	
フロントローダ（バックホー付）	馬力＝55～60 HP 四輪ファームトラクタ型 バケット容量 フロントローダ：0.6m³ バックホー　：0.064m³	床掘り（排水工）	9.2m³	1.84×10³ m³	掘削底幅：0.45m サイクルタイム：16～26秒（平均：20秒） 作業効率：80% 稼働時間、日数：8時間／1日 200日／1年
		運搬・積込（ロード・キャリー）	142m³	28.4×10³ m³	運搬速度：170m／分 復帰速度：330m／分 固定時間：1分 運搬距離：50m バケット積込効率：90% 作業効率：80% 稼働時間、日数：8時間／1日 200日／1年
ロードローラ	馬力：55～60HP ローリング幅：2m 速度：2.5～10.0km/h	転圧 路盤工 新設	2,200m²	440×10³ m²	作業効率：65% 締固め回数：基礎……6回 表層……4回 仕上げ……2回 稼働時間、日数：8時間／1日 200日／1年 作業速度：2.5 km/hr
		拡張改修	3,250m²	650×10³ m²	
		運動場 コミュニティーセンター	3,250m²	650×10³ m²	
		仕上げ	6,500m²	1,300×10³ m²	
ハンドガイドローラ	馬力：4.5～5.5HP ローリング幅：570mm 速度：0～3.5km/h	転圧	1,600m²	320×10³ m²	作業効率：70%　ローラ幅：570mm 締固め回数：4回 作業速度：2km/hr 稼働時間、日数：8時間／1日、200/1年

添付資料：A－7

ワークプログラム・工事量・見積概算基準

プロジェクト事業別	作業内容 事業内容		規模	コスト (Rs=1,000)			作業件数又は作業量（道路工事距離） WP	CP	SP	NWP	NCP	UVA	SAB
かんがい	水路	(新設)	小	35	0.3×0.3 ×3,000m（新設）	掘削 270m³（補修の場合 90m³）敷圧（幅4m）=12,000m²	6	5	3	0	0	1	0
		(補修)	中	180	0.8×0.3 ×6,000m（新設）	掘削1,440m³（補修の場合 480m³）敷圧（幅4m）=24,000m²	2	4	1	0	0	0	1
	ため池 取水ゼキ		小	20	10% 土工事	盛土： 120m³、転圧 400m²	8	12	8	6	2	7	10
			中	65	30% 土工事	盛土： 360m³、転圧 1,200m²	9	15	1	22	15	5	6
			大	210	1,000m堤防、取水施設	盛土:1,200m³、転圧 4,000m²鉄筋コン20m²、浚渫 400m²	2	6	0	20	11	37	1
	かんがい用浅井戸			330	5m直径×8m深さ、石積	掘削：75m³（機械）、82m³（人力）	1	0	0	19	15	3	0
道路	新設			210/km	C、D及びEクラス	路盤 0.6m 、道路幅:6m 、盛土量 3.6m³/m、舗装幅:4m	3.7km	24.3km	13.2km	28.6km	0 km	53.0km	0 km
	拡張、改修、補修		簡易補修	5/km	C、D及びEクラス	路面の一部補修、均平作業、全面積の20%とする	26.0km	34.6km	28.4km	3.0km	0 km	7.6km	19.0km
			補修・改修	15/km	C、D及びEクラス	区間の全面補修、均平作業、全面積の50%とする	26.2km	9.1km	9.0km	1.7km	2.6km	2.7km	6.4km
			拡張	160/km	C、D及びEクラス	路面の延長、新設と同条件（側溝:0.17 m³/m）	4.8km	12.6km	19.8km	4.8km	23.3km	1.7km	23.5km
橋	新設		小	60	2×2m 石積橋脚	掘削 2× 2× 3M =12m³	0	4	6	4	2	0	5
			中	250	5×2m コンクリート橋脚	同 上	2	1	1	2	0	0	1
カルバート	新設		小	15	1'×2m 石積	掘削：0.21m³、転圧： 0.6m²	6	3	29	0	0	0	3
			中	60	2'×3m 石積	掘削：0.86m³、転圧： 1.2m²	1	2	2	1	0	0	6
			大	220	3'×3m 石積	掘削：2.91m³、転圧： 2.7m²	0	1	1	0	0	4	1
飲料水	井戸	新設	深井戸	580/1本	ボーリング深さ 150～170m	（ボーリング機械利用）	1	0	0	1	0	1	1
			浅井戸	30/1本	2×8 石積、モルタル	掘削：12m³（機械）、13m³（人力）	18	32	11	1	0	0	10
		補修 改修	深井戸	160/1本	ボーリング深さ 150～170m	（ボーリング機械利用）	0	0	1	1	0	0	0
			浅井戸	15/1本	2×8 石積、モルタル	掘削：新設の2割： 2.4m³（機械）、 2.6m³（人力）	7	26	3	4	0	0	3
	水道（送水管）		小	20/1件	土工事：0.3 ×0.3 ×50m	掘削： 4.5m³	2	3	3	0	0	0	1
			中	70/1件	土工事：0.3 ×0.3 ×100m	掘削： 9.0m³	0	2	3	0	0	2	5
			大	210/1件	土工事：0.3 ×0.3 ×100m	掘削： 9.0m³（付帯設備: 浅井戸、ポンプ）	1	3	2	0	0	2	0
農業	圃場（水田、畑）開発及び維持管理		大	1,241	20ha 畦畔作り	100m³/ha	0	12	6	6	0	0	4
			小	40	10ha 畦畔作り	50m³/ha	0	0	1	2	0	0	2
	農園開発（プランテーション）ココナッツ、茶		大	30	10ha 整地、開墾	100×10³ m³	2	0	15	8	2	1	1
			小	175	30ha 整地、開墾	300×10³ m³	0	2	1	0	0	0	0
公共施設	建設：学校、病院 バスターミナル コミュニティーセンター		小	40	事務所 60×20フィート	150m²（敷地面積）	29	32	35	22	15	9	22
			中	130	事務所 120×60フィート	650m²（敷地面積） 病院等	13	9	4	23	8	9	9
			大	360	事務所 120×60フィート	650m²（敷地面積） 運動場10,000m²（学校）	17	20	6	8	11	21	11
	土地整備 運動場		小	30	運動場（10,000m²）	積込、運搬（深さ：20cm）	0	1	9	4	1	0	0
			中	120	住宅50戸：1戸(9×9m)	積込、運搬（深さ：20cm）、5,000 m²	0	4	3	1	0	1	1
教育	トレーニング 木工・石工		小	20			3	10	3	14	0	4	1
			中	70			3	2	0	0	0	0	0

ワークショップにおける機材の維持・管理

1．序　論

機械を維持・運営管理して行くためには、以下のO／Mに対する直接・間接経費が事業運営も含め必要である。

(1) 施設・設備：投資、維持管理及び原価償却費

(2) 機　　材：購入費、維持管理費及び原価償却費

(3) 人(従業員)：人件費

本項では狭義のO／Mの観点から上述の第2の項目について検討する。

なお、機材の購入費及び原価償却費に関しては、本プロジェクトに必要な機材が供与品であることから除外する。

2．維持・管理

機材を導入し、プロジェクト計画をスムーズに進めて行くためには、常に機材が使用可能な状態に管理しておかねばならない。

このため機械は、事業計画とともに運営・管理日誌のもとに使用し、整備計画を立案・実施する必要がある。このような状況下でO／Mに関しては以下の内容が考えられる。

2－1．日常点検整備：毎日の作業において、使用後の整備であり、主として機械の洗浄及びグリスアップ他日常の定められた点検の実施（オイル、冷却水、ベルト）。

2－2．定期点検整備：200，600時間ごと等、定められて一定時間ごとの点検整備である。エアークリーナ、オイルフィルター等の定期点検、交換、その他ファンベルト、ブレーキオイル等のチェック。

2－3．故障修理：操作ミス、その他の突発時の事故により、使用中に発生した機械の故障修理。

2－4．部品の管理：上記3項の運営をよりスムーズに行うために、常に必要かつ適正な部品を在庫・管理する。

3．O／M経費に関して

上述の維持・管理業務を遂行するにあたっては、以下の諸経費を考慮する必要がある。

3－1．部品の在庫

部品のメインテナンスに必要な種類、適正在庫量については、使用条件（作業内容、土地・気象条件等）により異なるが、必要在庫量をO／M費の面から一つの目安として、機材1台に対してCIF当りの%にて以下の表で示す。

使用期間と各機材に対する必要量（%）

			必要経費（CIF×%）		
			1年使用	2年使用	3年使用
建設機械	重機械	モーターグレーダ、ブルドーザ、ロードローラ、バックホウ	10%	15～20%	25～30%
	軽機械	ハンドガイドローラ、発電機 コンクリートミキサ	10%	10～15%	20～25%
	その他	タールケットル、ウェルダ、クラッシャ、ポッカーバイブレータ、エアーコンプレッサ、ブレーカ、ロックドリル	0%	5～10%	10～15%

			必要経費（CIF×%）		
			1年使用	2年使用	3年使用
車輌	重機械	ダンプトラック、 トラックトレーラ、 カーゴトラック	10%	15～20%	25～30%
	軽機械	ピックアップトラック、 モーターサイクル	10%	10～15%	20～25%
農業機械	重機械	4輪トラクタ	10%	15～20%	25～30%
	軽機械	2輪トラクタ、 ポンプ、トレーラ、 トレーラボウサ	0～10%	10～15%	20～25%
その他機械		木工・石工工具、整備工具、 ファックスマシン、輪転機、 測量機器、トレーラボウサ	0%	5～10%	10～15%

〔使用条件〕　① 稼動時間、日数：1日8時間、1年 200日

そして、その関連部品アイテムとしては以下の内容である。

	主要在庫部品
使用1年目	標準ボルト及びナット、パッキン、Oーリング、オイルシール フィルタ、電気系統（バルブ、ヒューズ、パイロットランプ等） パイプ関係（オイル、燃料送付管）、 各機材の一般消耗品（ノズル、タイヤ、耕耘爪）
使用2年目	特殊ボルト及びナット、スプリング、ブレーキシュー 走行部（シュー、ホイールディスク）、燃料系統（ノズル、バルブ）、電気系統（プラグ、ワイヤーハーネス） 軸受（ベアリング、メタル）、カバー関係、 フィルタ（エンジン、トランスミッション内部）
使用3年目	エンジン（ピストンリング、シリンダー、クランクメタル等） 電気系統（セルモータ、ブラシ、アーマチェア、スタータースイッチ、バッテリー） カップリング、ケーシング、歯車、軸受、その他専用部品

上表をベースに、各州ベースの在庫部品の量は金額ベース（ＣＩＦ）で以下の通

りである。

(単位：RS 1,000)

	W.P	C.P	S.P	N.W.P	N.C.P	UVA.P	SABA.P
使用1年目	4,463	4,814	3,414	2,960	2,960	4,577	1,636
使用2年目	10,108	10,720	7,907	7,210	7,210	9,300	2,954
使用3年目	15,241	16,123	11,904	10,895	10,895	14,030	4,591

また、各郡事務所において○／Mに必要な部品在庫量は、ピックアップトラックより測量機械一式に至る全14アイテムを対象とした場合、各年で以下の通り必要となる。

1年目：　¥　872,000.⁻ (RS 218,000)

2年目：　¥ 1,788,000.⁻ (RS 447,000)

3年目：　¥ 2,786,000.⁻ (RS 696,000)

3－2．潤滑油の交換

潤滑油は、建設機械、車輌における回転部、摺動部の潤滑、冷却に重要である。

適正品質の潤滑油を常に使用することは、機械のメインテナンスにとって極めて重要である。このため、潤滑油は定期的に交換する必要がある。

以下、主要機械の潤滑油の交換に必要な費用を記す。

エンジンオイル：RS 47/ℓ

T/M 及び油圧オイル：RS 54/ℓ (Sep.1991, コロンボ)

機　　種	種　　類	オイル量	金　額 (RS)
モーターグレーダ	エンジンオイル	9ℓ	423
	T/M 及び油圧オイル	145ℓ	7,830
			8,253
ブルドーザ	エンジンオイル	15ℓ	705
	T/M 及び油圧オイル	335ℓ	18,090
			18,795
ダンプトラック	エンジンオイル	15ℓ	705
	T/M 及び油圧オイル	340ℓ	18,360
			19,065
カーゴトラック	エンジンオイル	15ℓ	705
	T/M 及び油圧オイル	140ℓ	7,560
			8,265
ピックアップトラック	エンジンオイル	12ℓ	564
	T/M 及び油圧オイル	50ℓ	2,700
			3,264
ホイールローダ	エンジンオイル	15ℓ	705
	T/M 及び油圧オイル	204ℓ	11,016
			11,721
ロードローラ	エンジンオイル	11ℓ	517
	T/M 及び油圧オイル	40ℓ	2,160
			2,677
バイブレーションローラ	エンジンオイル	2.4ℓ	112
	T/M 及び油圧オイル	14.6ℓ	788
			900
トラクタ(80HP)	エンジンオイル	15ℓ	705
	T/M 及び油圧オイル	49ℓ	2,646
			3,351
トラクタ(45HP)	エンジンオイル	12ℓ	564
	T/M 及び油圧オイル	49ℓ	2,646
			3,210

上記機材は、一般的に1年または使用時間 600時間（建機、事務系機）、3,000時間（車輌）で交換する必要がある。これら機材に必要な、潤滑油の年経費は以下の通りである。

① 州レベル： 90,000～100,000 RS

② 郡事務所レベル： 10,000 RS

3－3．燃料費

機械の燃料費は使用するエンジンの種類及び馬力で異なるが、経済性を考慮して、今回の機械の原動機はディーゼルエンジン（一部の小型機材はガソリンエンジン）を搭載している。

この燃料の年間消費量を以下の条件で試算すると、次の通りである。

① 年間使用時間： 8時間／1日 × 200日／年 ＝ 1,600時間

② 年間使用馬力：

《州レベル》

（A）60HP～ 240HP： 燃料消費率 170q/HP/hr

ブルドーザ	90HP
ダンプトラック	180HP
カーゴトラック	160HP
バックホー	60HP
ロードローラ	60HP
ローベッドトレーラ	240HP
ピックアップトラック	70HP
計	860HP

※ 880HPの燃料消費量（但し重油の比重を0.84とする）

＝860H×170q/HP/hr×200hr÷0.84÷1,000

≒34,800ℓ

（B）60HP未満：　燃料消費率　210g/HP/hr

エアーコンプレッサ	35HP
タールケットル	3HP
ハンドガイドローラ	5HP
コンクリートミキサ	5HP
発電機	30HP
計	78HP

※ 78HP の燃料消費量＝78×210g/HP/hr×200hr÷0.84÷1,000

≒3,900ℓ

◎ 州レベルの年間燃料消費量＝（A）＋（B）＝ 38,700ℓ

◎ 州レベルの年間の燃料費＝ RS 425,700

但しディーゼルオイル＝ RS 11.00/ℓ

《郡事務所レベル》

（A）60HP以上：

ピックアップトラック	70HP

※ 70HP の燃料消費量＝70×170g/HP/hr×200hr÷0.84÷1,000

≒2,800ℓ

（B）60HP未満：

ファームトラクタ	47HP
2ホィールトラクタ	9HP
ポンプ	3HP
ディーゼル発電機	20HP
計	79HP

※ 79HP の燃料消費量＝79×210g/HP/hr×200hr÷0.84÷1,000

≒4,000ℓ

◎ 郡事務所レベルの年間燃料消費量＝(A)＋(B)＝ 6,800ℓ

◎ 郡事務所レベルの年間の燃料費＝ RS 74,800

3－4．O／M経費の総括

前項3－1.、3－2.、3－3.で試算したO／M経費は要約すると、各州レベル及び郡事務所で平均して年間以下のコストとなる。

《郡事務所レベル》

	最　高	最　低	平　均
使用1年目	¥ 6,912,000 (RS 1,728,000)	¥ 3,734,000 (RS 933,500)	¥ 5,323,000 (RS 1,330,000)
使用2年目	¥ 12,818,000 (RS 3,204,500)	¥ 5,052,000 (RS 1,263,000)	¥ 8,935,000 (RS 2,233,000)
使用3年目	¥ 18,221,000 (RS 4,555,000)	¥ 6,689,000 (RS 1,672,000)	¥ 12,455,000 (RS 3,113,000)

《郡事務所レベル》

平　均：　1年目　¥ 1,211,000 (RS 302,000)

2年目　¥ 2,127,000 (RS 531,000)

3年目　¥ 3,125,000 (RS 781,000)

なお、上記O／M費には機材等の原価償却費及びオペレータ等の人件費は含まれていない。参考まで、現地の一般的なオペレータの月給は以下の通りである。また現在のところ、スリランカ国では、ブルドーザ、エクスカベータ、グレーダ等、機械職種による賃金格差はない。

役　所　・月　　給：RS 2,500

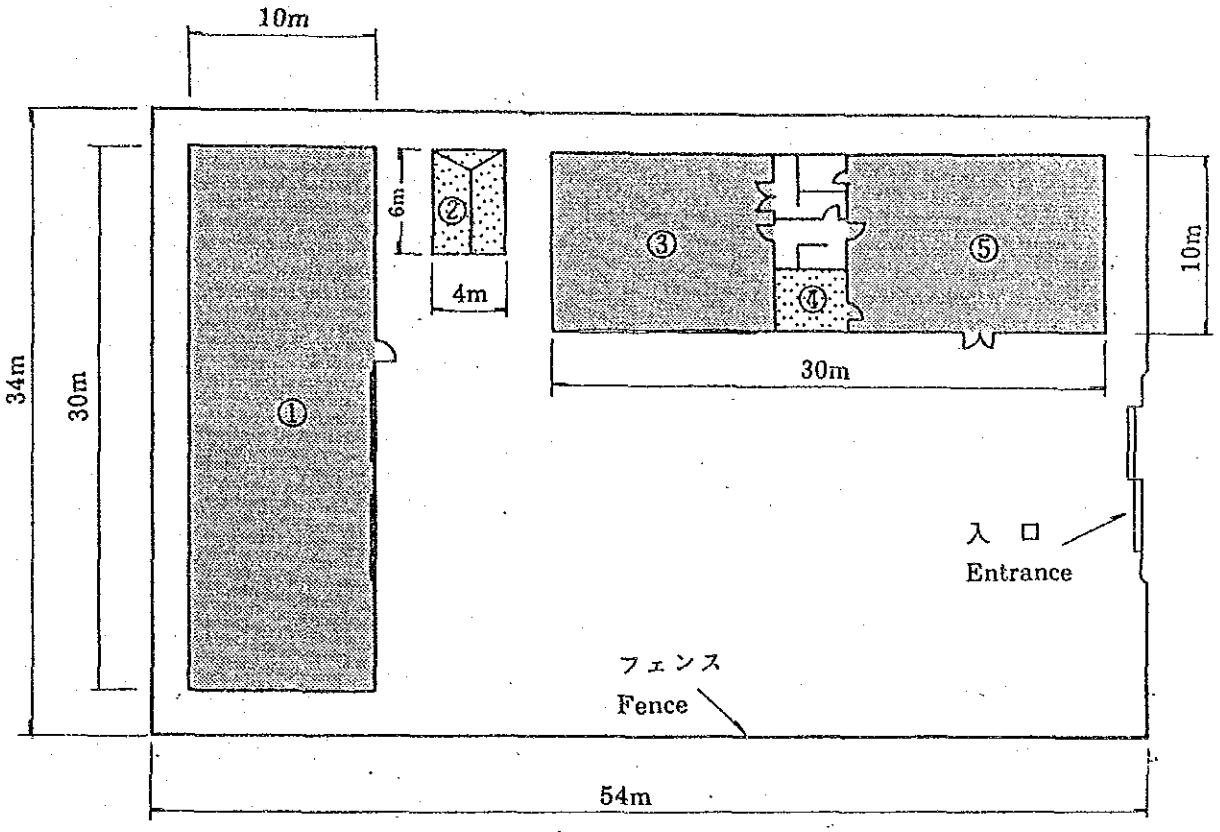
・超過勤務：2,500÷ 240× 1.5≒ RS 15／時間

民　間　・月　　給：RS 1,000～1,200／月

・超過勤務：RS 10～20／時間

(出所：ＩＣＴＡＤ調査　Sep.24, 1991)

郡レベルワークショップレイアウト図



① 製品倉庫 -- Warehouse

② 洗車場 -- Car Wash

③ 整備工場 -- Maintenance Shop

④ 部品倉庫 -- Parts Depot

⑤ 事務所 -- Office

添付資料：A－10

各機材の技術仕様

《州レベル》

A－1．モーターグレーダ

1．ブレード幅

3.0～ 3.2m

2．機体寸法（mm）

① 全　長：　6,700 ～ 7,000

② 全　幅：　2,000 ～ 2,300

③ 全　高：　2,700 ～ 3,000

④ 軸　距：　4,800 ～ 5,100

3．エンジン

① 型　式：　4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

② 出　力（フライホィール，ＳＡＥ）：　110～ 120HP

③ 燃料タンク容量：　200～ 250ℓ

4．トランスミッション

① 走行速度：　最高　46～51km／h

最低　3～4km／h

② 変　　速：　前進　5～8速

後進　5～8速

③ 型　　式：　油圧式またはパワーシフト式

5．ブレーキ

① サービスブレーキ：　空気または油圧駆動式ディスクブレーキ

② 駐車ブレーキ：　湿式ディスクブレーキ

6．スカリファイアー

① 掘起し幅：　1,000～ 1,100mm

7．タイヤサイズ

前　輪：　10.00－20－10PRまたは相当

後　輪：　11.00－20－10PRまたは相当

A－2．ブルドーザ

1．運転重量（アタッチメント、キャノピーを除く）

5,300～6,300KG

2．エンジン

① 出　力（フライホィール出力）：　80～90HP

② 型　式：　4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

③ 燃料タンク容量：　110～ 120ℓ

3．機体寸法（㎜）

① 全　長：　2,900 ～ 3,100

② 全　幅：　1,600 ～ 1,900

③ 全　高：　1,800 ～ 2,100

4．トランスミッション

① 走行速度：　前進　最高　6.5～ 8.5km／h

最低　2.0～ 3.0km／h

後進　最高　6.5～ 8.5km／h

最低　2.0～ 3.0km／h

② 変　速：　前進　3～4速

後進　3～4速

5．ブレード

① 型　式：　パワーアングルティルトドーザタイプ

② ブレード幅：　3.1～3.2m

6．その他アクセサリー

① リッパー：　1式

② POPSキャノピー： 1式

A－3．ダンプトラック

1．最大積載量

6～8トン

2．車体構造

スチール

3．機体寸法（mm）

① 車軸距離： 3,600 ～ 3,900

② 全　長： 6,200 ～ 6,900

③ 全　幅： 2,400 ～ 2,500

④ 全　高： 2,400 ～ 2,800

4．性　能

① 最少回転半径： 6.4～ 6.6m

② 最大登はん勾配（Tan θ）： 0.283～0.46

5．エンジン

① 型　式： 4サイクル、直噴式、水冷ディーゼルエンジン

② 出　力（グロス出力／ＳＡＥ）： 160～ 180HP

③ 燃料タンク容量： 125～ 135ℓ

6．トランスミッション

① 型　式： シンクロメッシュ及びコンスタントメッシュ

② 走行速度： 最高速度 80～ 100km／h

③ 変　速： 前進 5～6

後進 1

7．ブレーキ

① サービスブレーキ： 油圧式ドラムブレーキ

② 駐車ブレーキ： 機械式、トランスミッション出力軸作動

8．クラッチ

乾式・単板クラッチ

9．タイヤサイズ

前　輪：　9.00－20－14PR～11.1－20－16PR

後　輪：　9.00－20－14PR～11.1－20－16PR

10．ステアリングホイール

位置　右ハンドル

11．その他アクセサリー

① エアーコンディション（又はクーラ）：　1セット

② ラジオ：　AM

③ ドライバーシート：　1セット

④ 工　具：　一式

A－4．カーゴトラック

1．型　　式

平床式　カーゴトラック

2．積載重量

5,000kg

3．機体寸法（mm）

① 全　長：　7,000 ～ 8,000

② 全　幅：　2,000 ～ 2,500

③ 全　高：　2,300 ～ 2,500

④ 軸　距：　4,100 ～ 4,300

4．性　　能

① 最少回転半径：　6.7～ 6.9m

② 最大登はん能力（Tan.θ）：　35～42%

5．エンジン

① 型　式：　4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

② 馬　力（定格出力）：　150～170HP

③ 燃料タンク容量：　90～ 120ℓ

6．トランスミッション

① 型　式：　コンスタント及びシンクロメッシュ

② 変　速：　前進　5～6

後進　1

③ 速　度：　最高速度　80～ 100km／h

7．ブレーキ

① サービスブレーキ：　油圧式（バキュームアシスト）

② 駐車ブレーキ：　機械式、内部拡張式

8．ステアリング

① 型　式：　ボール式

② ハンドル位置：　右

9．タイヤサイズ

8.25－20－4PRまたは相当

10．アクセサリー

① 工　具：　一式

② エアーコンディション（クーラ）：　一式

③ シートベルト：　一式

A－5．バックホウ付ローダ

1．型　式

バックホウ付ホィールローダ

2．バケット容量

① フロントローダ：　0.6～ 1.0m³

② バックホウ：　0.05～ 0.1m³

3．機体寸法（㎜）　（バックホー無し）

① 全　長：　4,900 ～ 8,400

② 全　幅：　1,700 ～ 2,100

③ 全　高：　2,700 ～ 3,100

④ 軸　距：　2,200 ～ 2,500

4．最少回転半径

3.8～ 4.6m

5．エンジン

① 型　式：　4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

② 馬　力（フライホィール馬力）：　55～60HP

③ 燃料タンク容量：　65～75ℓ

6．トランスミッション

① 型　　式：　パワーシフトまたは油圧トランスミッション

② 変　　速：　前進　3

後進　1～3

③ 走行速度：　最高　前進　32～34㎞／h

後進　13～32㎞／h

7．タイヤサイズ

17.5－20－10PRまたは相当

8．ステアリング

油圧式　パワーステアリング

9．ブレーキ

① サービスブレーキ：　湿式ディスクブレーキ

② 駐 車 ブ レ ー キ：　乾式ディスクブレーキ

A－6．エアーコンプレッサー

1．吐出空気量：　100～ 130CFM

2．吐出圧力：　17.0kg／㎠ (100PSI)

3．エンジン

① 型　式：　水冷または空冷ディーゼルエンジン

② 馬　力（連続定格出力）：　35～40HP

4．サービスコック

① サイズ：　PT 3/4″

② バルブ数：　2～3

A－7．ブレーカ

1．型　式：　空圧式ハンドブレーカ

2．乾燥重量：　約20kg

3．ピストン／シリンダー径：　約38㎜

4．空 気 圧 ：　6.0kg／㎠ (85PSI)

5．アクセサリー

① ブ レ ー カ：　1 pce.

② エアーホース：　約15㎜　1 pce.

A－8．ロックドリル

1．型　式：　空圧式、ハンドタイプロックドリル

2．乾燥重量：　約11.5kg

3．シリンダー径：　約50㎜

4．空気消費量：　約 0.8㎥／min.（5 kg/㎠において）

5．アクセサリー

① エアーホース：　1セット

A－9．ポータブルクラッシャ

1．型　　式

ジョークラッシャ、トレーラ搭載型

2．ジョークラッシャ本体

① 供給口寸法：　約16″×10″

② 回　　転：　250～350RPM

③ 駆動方式：　Vベルト駆動

④ アクセサリー：　フィードホッパ、安全カバー

3．選 別 部

① スクリーンサイズ（W×L）：　約 500× 1,800㎜

② メッシュ：　40、20、5㎜（3種類）

③ 駆動方式：　Vベルト駆動

4．エンジン

① 型　式：　水冷または空冷ディーゼルエンジン

② 馬　力（連続定格出力）：　45～55HP

5．トレーラ

① 材　質：　スチール製

② タイヤサイズ：　7.50－15－10PRまたは相当

③ 牽引方式：　ドローバー

A－10．アスファルトケットル

1．アスファルト・ケットル

① 型　式：　直接加熱

② 容　量：　約 200ℓ

③ アクセサリー：　温度計

2．スプレーポンプ

① 型　　式：　ギヤポンプ

② ポンプ容量：　約50ℓ／min.

③ 散布能力： 20～30ℓ／min.

3．バーナ

① 型 式： オイルバーナ

② 燃 料： 石 油

4．エンジン

① 型 式： 水冷または空冷ディーゼルエンジン

② 馬 力（連続定格出力）： 3.5～4.5HP

5．トレーラ

① 材 質： スチール製

② タイヤサイズ： 4.00－8－4PRまたは相当

6．アクセサリー

① 標準工具： 1セット

A－11．ハンドガイドローラ

1．型 式

歩行型 振動ローラ

2．機体寸法（mm）

① 全 長： 2,200 ～ 2,400

② 全 幅： 600 ～ 800

③ 全 高： 900 ～ 1,200

3．乾燥重量

450～ 550kg

4．性 能

① 振動数： 3,000VPm

② 起振力： 1,000～ 1,100kg

5．エンジン

① 型 式： 水冷または空冷ディーゼルエンジン

② 馬　力（定格出力）：　4.5～ 5.5HP

③ 燃料タンク容量：　3.5～ 5.5ℓ

6．水タンク容量

20～25ℓ

A－12．ロードローラ

1．型　　式

3輪式マカダムローラ

2．機体寸法（mm）　（バックホー無し）

① 全　長：　5,100 ～ 5,400

② 全　幅：　1,900 ～ 2,100

③ 全　高：　2,700 ～ 2,900

④ 軸　距：　2,700 ～ 3,000

⑤ 最少回転半径　5.2～ 5.6m

3．乾燥重量

10,000～12,000kg

4．線　　圧

① 前　輪：　24～28kg／cm

② 後　輪：　65～68kg／cm

5．走行速度

最高速度　前進　9 ～11km／h

後進　9 ～11km／h

6．トランスミッション

① 型　式：　メカニカルタイプ

② 変　速：　3

7．エンジン

① 型　式：　4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

② 馬　力（定格出力）：　58～98HP

③ 燃料タンク容量：　80～ 110ℓ

8．バラスト

① ウォーターバラスト：　500～ 540ℓ

A－13．コンクリートミキサ

1．型　　式：　可傾式ミキサ

2．混練容量：　0.1～ 0.2m³

3．原 動 機

① 型　式：　水冷または空冷及びガソリンまたはディーゼルエンジン

② 馬　力（定格出力）：　4.5～ 6.5HP

4．排出方式：　手動／ハンドルレバー

A－14．ポーカーバイブレータ（コンクリートバイブレータ）

1．振 動 筒

① 寸　法：　28～32mm

2．シャフト径：　約10mm

3．ホース径：　約29mm

4．振 動 数：　9,000～12,500VPM

5．リードシャフト（フレキシブルシャフト）：　4～6m

6．原 動 機

① 型　式：　ガソリンエンジン

② 馬　力（最大出力）：　5～6HP

A－15．ディーゼル発電機

1．型　式：　ブラッシュレス型　ACジェネレータ

2．出　力：　20～25KVA

3．相／線：　3相4線

4．力　率：　80%

5．電　圧：　400/230 V

6．周波数：　50Hz

7．エンジン

①　型　式：　4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

②　出　力：　50～60HP

③　排気量：　1,800～ 2,100cc

④　始　動：　電気始動

⑤　燃料タンク：　40～50ℓ

8．コントロールパネル：　一式

9．標準工具：　一式

A－16．ローベッドトレーラ

1．型　　式

低床型セミトレーラ

2．最大積載加重

15～20トン

3．トラック

3－1．エンジン

①　型　式：　4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

②　馬　力（最大出力／ＪＩＳ）：　180～ 240HP

③　燃料タンク容量：　180～ 250ℓ

3－2．車　　体

①　クラッチ：　乾式単板クラッチ

②　ステアリング：　ボールスクリュー型（パワーアシスト付）

③ ブレーキ

- サービスブレーキ： エアーブレーキ、内部拡張式、シュータイプ
- 駐車ブレーキ： 機械式（ハンドタイプ）、内部拡張式、シュータイプ

④ トランスミッション

- 型　　式： コンスタントメッシュ
- 変　　速： 前進　6～8

  後進　1～2
- 走行速度： 最高速度　80～ 100km／h

⑤ タイヤサイズ： 10.00－20－14PRまたは相当

3－3．トレーラ連結関係

① トレーラカップラ： ＳＡＥ標準

② ブレーキコネクション： ＳＡＥ標準

③ 電気系統： ＳＡＥ標準

4．トレーラ

4－1．機体寸法（mm）

① 全　長： 8,000 ～12,000

② 全　幅： 2,400 ～ 2,600

③ 全　高： 1,300 ～ 1,700

4－2．荷台高さ

1,100 ～ 1,300mm

4－3．タイヤサイズ

900－20－14PRまたは相当

A－17．補修用工具（ウェルダー）

1．型　　式： ＡＣ　アーク溶接機

2．電流範囲： 50～ 400amp.

3．適用溶接棒： 2.6～ 8.0mm

4．機体寸法（mm）

① 全　長：　600 ～ 700

② 全　幅：　450 ～ 650

③ 全　高：　800 ～ 900

5．重　　量：　150 ～ 170kg

6．周 波 数 ：　50Hz

A－18．ファクシミリ

1．タイプ：　ディスクトップタイプ

2．摘要ライン：　公共電話回線

3．有効スキャン幅：　200mm（A 4）以上

4．記録紙ロール長：　50m以上／1ロール

5．モデム速度：　9600／7200／4800／2400 bps、自動受信

6．記録方法：　感熱紙印刷もしくは熱転写印刷

7．電　　源：　230V、50Hz、1相

A－19．ピックアップトラック

1．型　　式

ダブルキャブタイプ、2WD

2．機体寸法（mm）

① 全　長：　4,400 ～ 4,850

② 全　幅：　1,500 ～ 1,700

③ 全　高：　1,500 ～ 1,700

④ 軸　距：　2,600 ～ 2,950

3．積載重量

1,000～ 1,500kg

4．搭乗員

6　人

5．最少回転半径

5.0～ 6.0m

6．エンジン

① 型　　式：　4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

② 最大出力（ＳＡＥネット）：　60～90HP

③ 燃料タンク容量：　60～65ℓ

7．トランスミッション

① 型　式：　歯車式、コンスタントまたはシンクロメッシュ型

② 変　速：　前進　4～5

後進　1

8．ステアリング

① 型　式：　ボールナット式

② ハンドル位置：　右ハンドル

9．標準附属品

① エアーコンディション：　標準

② ラジオ：　ＡＭ

③ シートベルト：　標準

④ 時　　計：　標準

⑤ 標準工具：　一式

《郡事務所レベル》

B－1．ピックアップトラック

1．型　式

シングルキャブタイプ、2WD

2．機体寸法（mm）

① 全　長：　4,400 ～ 4,900

② 全　幅：　1,600 ～ 1,800

③ 全　高：　1,500 ～ 1,800

④ 軸　距：　2,800 ～ 3,000

3．積載重量

1,000～ 1,500kg

4．搭乗員

3　人

5．最少回転半径

5.1～ 5.6m

6．搭載エンジン

① 型　式：　4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

② 最大出力（SAEネット）：　60～80HP

③ 燃料タンク容量：　60～65ℓ

7．トランスミッション

① 型　式：　歯車式、ンスタントまたはシンクロメッシュ型

② 変　速：　前進　4～5段

後進　1段

8．ステアリング

① 型　式：　ボールナット式

② 位　置：　右ハンドル

9．標準附属品

① エアーコンディション： 標準

② ラジオ： ＡＭ付

③ シートベルト： 標準

④ 時　　計： 標準

⑤ 標準工具： 一式

Ｂ－２．ファームトラクタ

1．型　　式

4輪駆動、ディーゼルエンジン搭載農用トラクタ

2．機体寸法（㎜）

① 全　長： 3,400 ～ 3,800

② 全　幅： 1,500 ～ 1,800

③ 全　高（マフラー先端）： 2,200 ～ 2,400

④ 軸　距： 1,800 ～ 2,100

3．最少回転半径

2.8～ 3.0m

4．搭載エンジン

① 型　式： 4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

② 馬　力（ＳＡＥネット）： 45～53HP

③ 燃料タンク容量： 50～70ℓ

5．トランスミッション

① 型　　式： 歯車式、フルシンクロまたは部分シンクロメッシュ

② 変　　速： 前進　12～18

後進　4～6

③ 走行速度： 最高　24～29㎞／h

最低　0.2～ 0.6㎞／h

6．ブレーキ

① 型　式：　機械式または油圧式　湿式ディスクブレーキ

7．タ イ ヤ

① サイズ：　前輪　8－18～ 9.5－20または担当

後輪　13.6－28または相当

8．油圧装置

① 型　式：　ポジション及びドラフト　コントロール付

② 取り付ヒッチ：　ＳＡＥ　Ｉ

9．インプルメント

① ディスクプラウ：　1セット

② ディスクハロー：　1セット

③ トレーラ(定置式)：　1セット

Ｂ－３．２ホィールトラクタ（耕耘機）

1．型　　式

歩行用、ディーゼルエンジン搭載トラクタ

2．機体寸法（mm）

① 全　長：　2,000 ～ 2,300

② 全　幅：　700 ～　900

③ 全　高：　1,100 ～ 1,300

3．搭載エンジン

① 型　式：　4サイクル、水冷ディーゼルエンジン

② 馬　力（ＳＡＥネット）：　7～9HP

4．主クラッチ

乾式、多板クラッチ

5．タイヤサイズ

6－12または相当

6．耕 耘 部

① 駆動方式： センタードライブ

② 耕 耘 幅 ： 600～ 700㎜

7．ブレーキ

内部拡張式ブレーキ

8．トレーラ

1セット

B－4．ポ ン プ

1．型 式： セントリフューガル式

2．吐 出 口 ： 直径2インチ

3．吸 入 口 ： 直径2インチ

4．吐出能力： 約 400ℓ／min.

5．全 揚 程 ： 15～17m

6．吸込揚程： 6～7m

7．原 動 機

① 型 式： ガソリンまたはディーゼルエンジン

② 馬 力（SAEネット）： 3～5HP

③ 燃料タンク容量： 2～3ℓ

④ 始動方式： 手動 …… ハンドルまたはリコイル

8．アクセサリー

① 標準附属品： ストレーナ、カップリング、ホースバンド 各1セット

② ホ ー ス： サクション …… 2インチ×6m

デリバリー …… 2インチ×10m

③ 工 具： 一式

B－5．トレーラボウサ

1．型　　式：　トレーラ搭載型水タンク

2．水タンク容量：　600英ガロン

3．機体寸法（mm）

①　全　長：　約 2,400

②　全　幅：　約 1,800

③　全　高：　約　900

B－6．噴　霧　機

1．型　　式：　半自動式　スプレヤー

2．タンク容量：　17～19ℓ

3．機体寸法（mm）

①　全　長：　300 ～ 400

②　全　幅：　180 ～ 200

③　全　高：　460 ～ 510

4．最大圧力：　5 ～ 9.0kg／㎠

5．乾燥重量：　5 ～ 7 kg

B－7．ディーゼル発電機

1．出　　力：　11～15KVA

2．相／線：　3相／4線

3．電　　圧：　230／ 400V

4．力　　率：　80%

5．エンジン

①　型　　式：　水冷または空冷ディーゼルエンジン

②　出　　力（連続定格）：　16～20HP

③　始動方式：　手動またはセルモーター

B－8．ワークショップツール

1．電気ドリル

① 能　　力：　木工用　21㎜

　　金属用　10㎜

② 回 転 数 ：　約 1,250rpm

③ 消費電力：　約 380W

④ 電　　源：　230V、50Hz、1相

2．溶接機セット

① 溶 接 容 量：　130amps 以上

② 最大消費電力：　8～10KVA

③ 電極棒サイズ：　1.6～ 3.2㎜以上

3．卓上グラインダ

① 能　　力：　外径 205㎜、厚さ19㎜、穴径 15.88㎜

② 回 転 数 ：　2,970rpm

③ 消費電力：　645W

④ 電　　源：　230V、50HP、1相

4．万　力（ステーショナルベース）

① ジョー幅：　127㎜

② ジョーオープン幅：　165㎜

③ 重　　量：　約22.5kg

5．金　　床

① 金床サイズ（L×H×W）：　415× 223× 112㎜

② 重　量：　約40kg

6．電動吹子

① 火床径、深：　360、80㎜

② モーター回転数：　2,850rpm

③ 重　量：　約26kg

④ 電　力：　230V、50Hz、1相

7．ハンドツールセット（ワークショップ用）

ソケット	6角	8	10	11	12	13	14	
ディープソケット	6角	10	12					
プラグ用ソケット（ﾏｸﾞﾈｯﾄ付）		20.6						
ソケット	12角	17	19	21	22	24		
ラチェットハンドル		№271						
		№371						
ナットスピンナーハンドル		№311						
エキステンションバー		№305（75㎜）		№306（150㎜）				
		№320（75㎜）		№321（150㎜）		№407（250㎜）		
ボールジョイント		№BJ40						
ソケットアダプター		№68（12.7凹× 9.5凸）						
スパナ（ﾛﾝｸﾞﾀｲﾌﾟ）		6×7	8×9	10×12	11×13	12×14	14×17	
メガネレンチ（45° ﾛﾝｸﾞﾀｲﾌﾟ）		10×12	11×13	12×14	14×17	19×21	22×24	
（45° ｼｮｰﾄﾀｲﾌﾟ）		8×9	10×12	12×14				
（15° ﾛﾝｸﾞﾀｲﾌﾟ）		10×12	14×17					
フレアナットレンチ（ﾌﾞﾚｰｷﾊﾟｲﾌﾟ用）		10×11(7/16)						
モンキーレンチ（目盛付）		№M W－300						
コンビネーションプライヤー		№C P－200						
ウォーターポンププライヤー（強化型）		№KWP－250						
ラジオペンチ		№R P－150						
パイプレンチ		300㎜						
貫通ドライバー		⊖75	⊖100	⊖150	〔角軸プラスチック柄〕			
		⊕№1	⊕№2	⊕№3	〃			
スタビードライバー		⊖	⊕		〃			
割柄ドライバー		⊖			〔丸軸プラスチック柄〕			
長軸ドライバー		⊖	⊕		〃			
ボックスドライバー（ﾃﾞｨｰﾌﾟﾀｲﾌﾟ）		10			〃			
プラスチックハンマー		1ポンド						
六角棒L型レンチ（8本組）		2	3	4	5	6	8	10 12
平タガネ		19×165㎜						
センターポンチ		125㎜						
中目ヤスリ（平型）		220㎜						
ポイントヤスリ		130㎜						
オイルストーン（櫛型）		100㎜						
ツールチェスト（ｹｰｽ）		№2211						75pcs.

セット重量：17.1kg　　ケース： 430×250(ハンドル高さ380)

8．サーキットテスター

① 使用範囲： 直流電圧 0－0.25, 2.5, 12.5, 25, 125, 250, 1,250V

交流電圧 0－5, 25, 125, 250, 500, 1,250V

直流電流　0－0.05，5，50，500mA

抵　　抗　0－30kΩ，300kΩ，3MΩ，30MΩ

デシベル　－20～16dB

② 電　　源：　単3電池　2本

9．交流アンペアメーター

① 使用範囲：　2レンジ切替　5／25A

10．交流ボルトアンメーター

① 使用範囲：　13レンジ切替　30，75，150，300，750V

0.15，0.3，0.75，1.5，3，7.5，15，30A

B－9．木工用ツール

1．ノ　コ：　全長 660mm

2．カンナ

① 溝切り用カンナ：　溝切り幅　38mm

② 横削り用カンナ：　切り幅　40mm

③ 仕上げ用カンナ：　切り幅　45mm

④ 粗削り用カンナ：　切り幅　50mm

3．マーキングゲージ：　全長 214mm

4．ノミセット：　1/2，3/4，1インチ

5．万　　力：　ジョー幅 125mm、ジョーオープン幅90mm

6．金槌セット：　450g、680g、910g、1,360g

7．G－クランプセット：　50mm、65mm、75mm

8．スクリュードライバーセット：　7本セット

9．大工用正角定規：　全長12インチ

10．ハンドドリル：　チャック幅9mm、3ジョータイプ

11．テープメジャー：　2m×13mm、コンベックスタイプ

B－10. パワーハックソ

1．用　　途：　金属棒、金属パイプ、金属アングルの切断及び斜切断

2．最大切断幅：　175㎜以上

3．ブレードサイズ：　350×25×1.25㎜

4．冷却タンク容量：　4リットル以上

5．駆動方式：　モーター駆動

6．電　　源：　230V、50Hz、1相

7．そ　の　他：　電源コード2m、スリランカ標準プラグ

B－11. 石工用ツール

1．コールドチゼル　　16, 19, 22㎜

2．ポンチチゼル　　16, 19, 22㎜

3．ケープチゼル　　16, 19, 22㎜

4．ハンドル付チゼル　　32㎜

5．レンガ用チゼル　　25㎜

6．タイル用チゼル　　6, 8㎜

7．レンガ用ハンマー(1)

8．ブロック用ハンマー(1)

9．ボールハンマー　　0.9, 1.5kg

10. コテセット　　S，M，Lサイズ　各1

11. メジゴテ(1)

12. 仕上げコテ(1)

13. 水　糸　　100m

14. 錘　球（水系付）　　500g，100g

15. コンベックス　　5m

16. メジャーテープ　　30m

17. アルミニウムレベル(1)

18. スラントルール(1)

19. 工具箱　　450× 190× 160㎜

B－12. モーターサイクル

1. 型　式

デュアルロードタイプモーターサイクル

2. 搭載エンジン

① 型　式：　2サイクル、1気筒ガソリンエンジン

② 排気量：　90～ 100cc

③ 出　力（DIN）：　11～13ps

④ 燃料タンク容量：　8～9ℓ

3. 機体寸法（㎜）

① 全　長：　2,000 ～ 2,200

② 全　幅：　800 ～ 900

③ 全　高：　1,100 ～ 1,200

④ 軸　距：　1,100 ～ 1,200

4. トランスミッション

① 変　速：　5～6速

5. タイヤサイズ

① 前　輪：　2.75－21－4PRまたは相当

② 後　輪：　3.00－18－4PRまたは相当

B－13. 輪転機及びスキャナ

（i）輪 転 機

1. 旧紙サイズ（最大）：　B4

2. 印刷面積（最大）：　200× 300㎜以上

3. 印刷速度（最大）：　毎分80枚以上

4. 用紙積載量：　約 500枚以上

5．カウンター：　4桁

6．電　源：　230V、50Hz、1相

7．その他：　ステンシル 200枚、修正液12本、インク(400g相当) ×20本

(ii) スキャナ

1．用　途：　輪転機用ステンシルカッター

2．製版範囲（最大）：　240× 350㎜

3．製版速度（B4）：　6分以内（最速時）

4．製版速度調節：　2～3段階

5．電　源：　230V、50Hz、1相

6．その他：　スキャナ用ステンシル 200枚、スタイラス針50本

B－14．測量機械一式

(i) オートレベル

1．タイプ：　耐水型（スタジア線入）

2．倍　率：　30倍以上

3．最短視距離：　50㎝以内

4．三　脚：　金属伸縮脚

5．その他：　アルミスタッフ5m　3段×2本

(ii) セオドライト

1．倍　率：　30倍以上

2．最短視距離：　1.5m以内

3．最小水平分度読：　20秒読

4．三　脚：　金属伸縮脚

5．その他：　金属ポール2m　2本継×2組

添付資料　A－11　調査団の構成及び派遣期間

氏　名	担　当	所　属	派遣期間
清水　建二	総　括	JICA国際協力専門員（土木分野）	8月21日～9月1日
宍戸　健一	計画管理	JICA無償資金協力調査部 基本設計調査第一課	8月21日～9月1日
田辺　立美	事業計画（業務主任）	中央開発	8月10日～9月28日 12月14日～12月22日
日野　耕一郎	機材計画Ⅰ	同　上	8月10日～9月28日 12月14日～12月22日
田村　多喜志	地方開発組織	同　上	9月1日～9月28日
藤田　幸三	機材計画Ⅱ	同　上	9月1日～9月28日

添付資料　A－12　主要面会者リスト

氏　名	所　属	役職名
安木　秀夫	JICAコロンボ事務所	所　長
河崎　充良	〃	所　員
新田　勇	日本大使館	特命全権大使
村上　伸	〃	一等書記官
久保田　栄	〃	二等書記官
Mr. R. Paskralingam	政策企画実施省	次　官
Mr. C. Maliyadde	政策企画実施省地域開発局	局　長
Dr. R. M. K. Ratnayake	政策企画実施省ジャナサビア局	局　長
Mr. Jagathoma	政策企画実施省地域開発局	次　長
Mr. G. Pallewatte	政策企画実施省	会計主任
Mr. D. L. Mudalige	〃	技術コンサルタント
Mr. V. Wijeratne	〃	〃
Mr. S. Weerapana	大蔵省外資局（ERD）	次　長

氏　名	所　属	役職名
Mr. Y. B. Pussadewya	Sabaragamuwa 州評議会	代　表
Mr. Y. B. Disanayake	North Western 〃	〃
Mr. A. B. Jalagune	Uva 〃	〃
Mr. S. M. Tennakoon	Central 〃	〃
Mr. K. B. Sirisena	North Central 〃	〃
Mr. Albenl Ribicuyala	Southern 〃	〃
Mr. L. W. Jirasinghe	Western 〃	〃
Mr. Y. Gamage	Kolonne 郡事務所 (SB.P)	所　長
Mr. Devapria	Embilipitiya 〃 (SB.P)	〃
Mr. Swil Hewa	Aranayake 〃 (SB.P)	〃
Mr. G. Senavirathe	Galigamuwa 〃 (SB.P)	〃
Mr. Wijepala	Kandeketiya 〃 (U.P)	〃
Mr. Weerasene	Ridimaliyadde 〃 (U.P)	〃
Mr. P. L. Nandasiri	Laggala 〃 (C.P)	〃
Mr. Illangacoon	Wilgamuwa 〃 (C.P)	〃
Mr. Nanayekarara	Walapane 〃 (C.P)	〃
Mr. Dissanayake	Hanguranketha 〃 (C.P)	〃
Mr. Rajakaruna	Pujapitiya 〃 (C.P)	〃
Mr. Siddique	Akurana 〃 (C.P)	〃
Mr. Deepal Hernando	ICTAD トレーニングセンター (Galkulama)	〃
Mr. Ambagaspitiya	Gallewela 郡事務所 (C.P)	〃
Mr. D. A. Kalubovila	Hanwella 〃 (W.P)	〃
Mr. S. Liyanagama	Homagama 〃 (W.P)	〃
Mr. M. M. C. Ferdnando	Agalawatta 〃 (W.P)	〃
Mr. W. A. Sirisena	Walallawita 〃 (W.P)	〃
Mr. W. D. A. A. Calistus	Divulapitiya 〃 (W.P)	〃
Mrs. N. R. Guuasekasa	Mirigama 〃 (W.P)	〃

氏　名	所　属	役職名
Mr. K. M. Bandara	Kobeigane 郡事務所 (N.W.P)	所　長
Mr. W. G. Dayanadna	Nikaweratia 〃 (N.W.P)	〃
Mr. H. R. Sirilal	Kotavehera 〃 (N.W.P)	〃
Mr. H. M. P. B. Abeysinghe	Navagattegama 〃 (N.W.P)	会計主任
Mr. N. P. Vijitha	Karuwalagaswewa 〃 (N.W.P)	所　長
Mr. W. Karunamupu	Rambawa 〃 (N.C.P)	〃
Mr. N. B. Udagedara	Elahera 〃 (N.C.P)	〃
Mr. K. B. Dissanayake	Higurakgoda 〃 (N.C.P)	〃
Mr. B. M. Suniltillakaratna	Horowupotna 〃 (N.C.P)	〃
Mr. P. B. Ratnayake	Thirappane 〃 (N.C.P)	〃
Mr. M. A. Piyasewa	Kamburupitia 〃 (S.P)	〃
Mr. M. H. Piyadasa	Niyagama 〃 (S.P)	〃
Mr. R. C. Dezoyasa	Hambantota 〃 (S.P)	〃
Mr. C. N. Withanachchi	Suriyawewa 〃 (S.P)	〃
Mr. P. G. A. Henry	Katuwana 〃 (S.P)	〃
Mr. R. Bentjerodt	世　銀	上級事務職
Mr. B. Dahl	NORAD	スリランカ駐在事務所代表
Mr. R. Weerasinghe	〃	上級計画職
Mr. R. B. Morapaya	SIDA	地域開発担当官

添付資料　A－13　収集資料及び図書リスト

資料の名称	収集先名称（発行機関）
Resources Profile 「HAKUMANA」	MPPI（政策企画実施省）
〃 「KAMBURPITIYA」	〃
〃 「NIYAGAMA」	〃
〃 「KARANDENIYA」	〃
〃 「HAMBANTOTA」	〃

資料の名称	収集先名称（発行機関）
Resources Profile 「GALIGAMUWA」	ＭＰＰＩ（政策企画実施省）
〃 「EMBILIPITIYA」	〃
〃 「WILGAMUWA」	〃
〃 「LAGGALA-PALLEGAMA」	〃
〃 「PUJAPITIYA」	〃
〃 「AKURANA」	〃
〃 「WALAPANE」	〃
〃 「KANDAKETIYA」	〃
〃 「RIDIMALIEDDA」	〃
〃 「AGALAWATTA」	〃
〃 「HOMAGAMA」	〃
〃 「HOROWPATHANA」	〃
〃 「RAMBAWA」	〃
〃 「KARUWALAGASWEWA」	〃
Sri Lanka Labour Force Survey (1990)	政策企画実施省(センサス統計局)
Annual Survey of Industries (1989)	〃
National Accounts of Sri Lanka (1989)	〃
Statistical Pocket Book of Sri Lanka (1990)	〃
Statistical Abstract of 1989	〃
Public Investment (1990-1994)	政策企画実施省(国家企画局)
Food Balance Sheet (1989)	政策企画実施省(センサス統計局)
System of Identification Codes for Sri Lanka Government Institutions	政策企画実施省(企画実施局)
Special Review of Janasaviya Round I Accelerated Programme	政策企画実施省(ｼﾞｬﾅｻﾋﾞｱ委員会局)
Guidelines for the Implementation of Janasaviya Programme	政策企画実施省(ジャナサビア局)
Socio-Economic Achievements of Sri Lanka (1990)	スリランカ中央銀行統計局
Price and Wage Statistics (1988-1989)	〃

資料の名称	収集先名称（発行機関）
Sri Lanka Socio-Economic Data 1991	スリランカ中央銀行統計局
Central Bank of Sri Lanka (1991) Bulletin	スリランカ中央銀行
Economic Performance, The First Half of 1988	〃
Central Bank of Sri Lanka, Annual Report (1990)	〃
Foreign Aid Indicators of Sri Lanka (1989)	大蔵省外資局（ＥＲＤ）
Sri Lanka A Break with the Past The 1987-90 Program of Economic Reforms and Adjustment	世銀レポート
Memorandum and Recommendation of the International Development Association (1991)	〃
Schedule of Operations of the 1991 (IRDP), Ratnapura	ＩＲＤＰ
Janasaviya Programme, Implementation Guidelines No.1	政策企画実施省
Janasaviya Trust Fund (Introduction Book)	〃
Construction Equipment Operator Training Center	地方政府住宅建設省
ICTAD	政策企画実施省
Farm Mechanization Operator Training Center Anuradhapura	農業局技術移転部
Shelter for 1.5 Million Families	住宅建設省国家住宅開発公社
Million Houses Programme of Sri Lanka	〃
The Wild the Free the Beautiful	Mr. Nihal Fernando
Janasaviya Programme (Guide Line)	ＭＰＰＩ（政策企画実施省）
Janasaviya Programme対象住民調査票	〃
Janasaviya Programme対象者リスト（一部）	〃
Janasaviya Programme, Family Profile調査票	〃
Revised Criteria for Classification of Roads	〃
Road Maintenance Manual (1989)	〃
Peliyagoda Central Workshop の機材一覧表	State Engineering Corp.

資料の名称	収集先名称（発行機関）
Sri Lanka Province Map	ＭＰＰＩ
List of AGA's 「Janasaviya計画」	〃
リース価格表	住 宅 省
Work Programme (38郡)	ＭＰＰＩ
Daily Running Chart （車輌運営に関して）	〃
Vehicle Log Book（車輌メインテナンス）	〃
機材購入希望リスト（旧）	〃

MINUTES OF DISCUSSION
ON THE BASIC DESIGN STUDY
ON THE PROJECT FOR ACQUISITION OF EQUIPMENT
TO STRENGTHEN THE DIVISIONAL SECRETARIES' DIVISIONS

In response to the request of the Government of the Democratic Socialist Republic of Sri Lanka, the Government of Japan decided to conduct a Basic Design study on the Project for Acquisition of Equipment to Strengthen the Divisional Secretaries Divisions (hereinafter referred to as "the Project") and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") sent a study team, headed by Mr.Kenji KIYOMIZU, Development Specialist on Civil Engineering, JICA from August 10 to September 28, 1991.

The team had a series of discussions with the authorities concerned of the Government of Sri Lanka and conducted a field survey in the proposed project area.

As a result of the discussions and field survey, both parties confirmed the main issues described in the attached document. The team will further proceed with the works and prepare the Basic Design Study Report on the Project based on the issues.

Colombo, August 30, 1991

Kenji Kiyomizu.

Mr. Kenji KIYOMIZU
Leader,
Basic Design Study Team,
JICA

Mr. R. Paskaralingam
Secretary,
Ministry of Policy Planning
& Implementation

ATTACHED DOCUMENT

1. The Objectives of the Project

The objectives of the Project are to strengthen the Divisional Secretaries' Divisions through the procurement of equipment, and thus contributing to the improvement of rural infrastructure and the creation of job opptunities.

2. The Project requested by the Government of Sri Lanka

The target divisions and Equipment requested by the Government of Sri Lanka are listed in ANNEX I .

3. Executing Agency

Ministry of Policy Planning & Implementation will bear overall responsiblities for the administration and execution of the Project. The organization chart is shown in ANNEX II .

4. Grant Aid Programme Explained by the Team

1) The Government of Sri Lanka has understood the system of Japanese Grant Aid explained by the Team.

2) The Government of Sri Lanka will take the neccesary measures described in Annex III for smooth implementation of the Project on condition that the Grant Aid Assistance by the Government of Japan is extended to the Project.

5. Other Important Information

1) The Sri Lankan Government has explained the Strengthening Plan for the Divisional Secretaries' Divisions which is described in ANNEX IV .

2) Both sides have confirmed the criteria for selecting equipment described in ANNEX V in principle.

6. Schedule of the Study

1) JICA will prepare the draft report on the Project in English and dispatch a mission to Sri Lanka in order to explain the contents of the report in/or around December, 1991.

2) In case that the contents of the report is accepted in principal by the Government of Sri Lanka, JICA will complete the final report on the Project and send it to the Government of Sri Lanka by the end of February, 1992.

ANNEX I : Project Requested by the Government of Sri Lanka

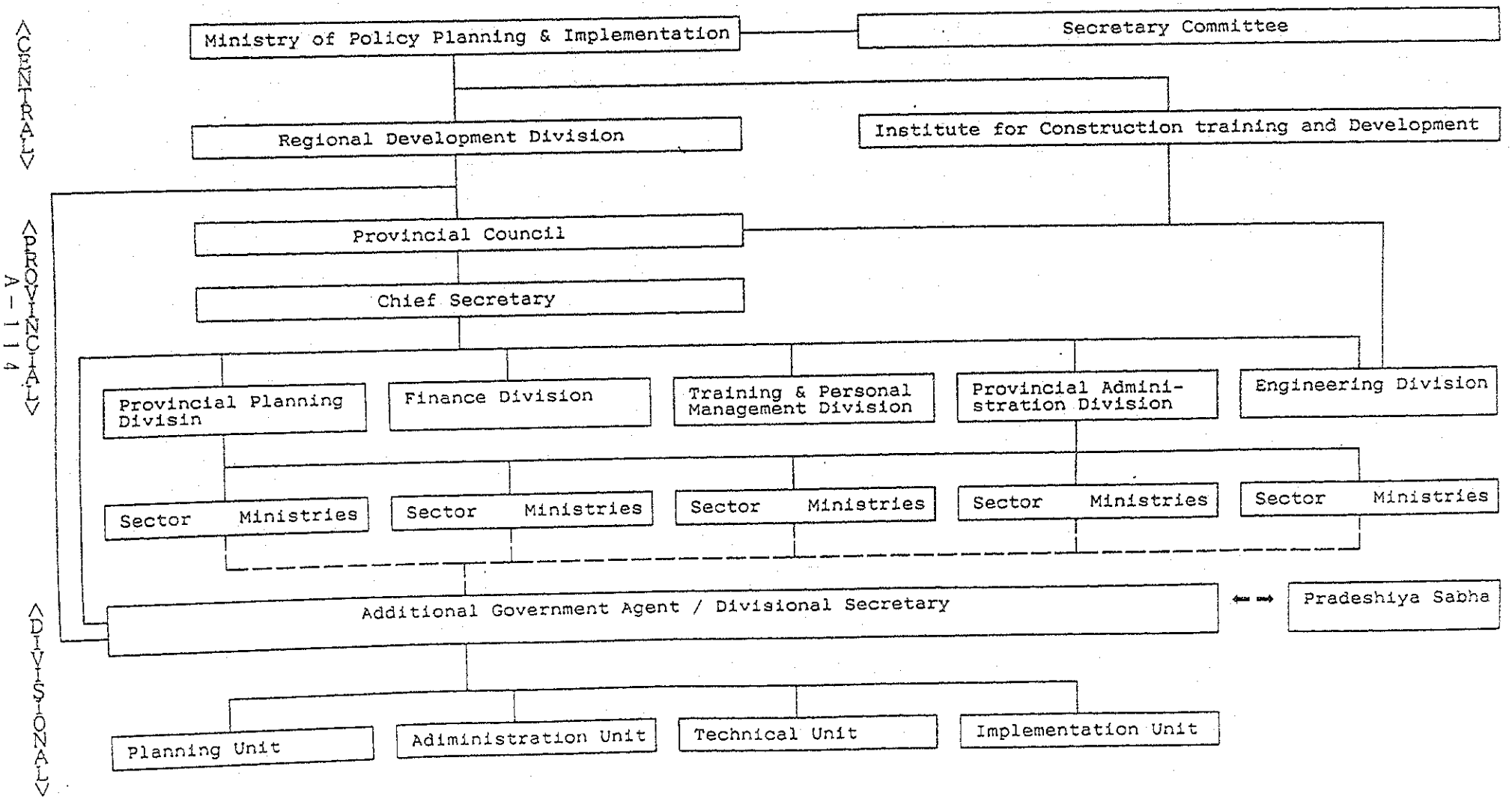
1. Target Divisional Secretaries' Divisions

Provinces	the Divisional Secretaries' Divisions (Janasavia round I)	(Janasavia round II)
Western Province	Hanwella Divulapitiya Agalawatta	Homagama Mirigama Walallawita
Central Province	Akurana Galewela Walapane	Ududumbara Pujapitiya Wilgamuwa Laggala Hanguranketha
Southern Province	Niyagama Suriyawewa Hambantota Hakmana	Karandeniya Kamburupitiya Katuwana
North Western Province	Kobeigane Karuwalagaswewa	Kotavehera Nikaweratiya Navagattegama
North Central Province	Horowupatna Elahera	Rambewa Thirappane Hingurakgoda
Uva Province	Ridimaliyadde Madulla	Kandeketiya Siyambalanduwa
Sabaragamuwa Province	Embilipitiya Aranayake	Kolonne Galigamuwa

2. Equipment List

The following equipment have been requested by the Sri Lankan side;

Provincial Level for common use		Divisional Level	
No	Items	No	Items
1	Motor Grader	1	Pick-up Truck
2	Bulldozer	2	Farm Tractor(4 Wheel)
3	Tipper Truck	3	2 Wheel Tractor w/attachment
4	Cargo Truck	4	Water Pump
5	Loader w/Backhoe Excavator	5	Trailer Bowser
6	Air Compressor	6	Hand Sprayer
7	Breaker	7	Diesel Electric Generator
8	Rock Drill	8	Workshop Tools
9	Portable Crusher	9	Hand Tools for Wood Work
10	Tar Kettle w/sprayer	10	Power Hacksaw
11	Double Drum vib Roller	11	Manson's Tool Set
12	Road Roller	12	Motor Cycle
13	Concrete Mixer	13	Duplicator w/Scanner
14	Poker Vibrator	14	Survey Equipment
15	Diesel Electric Generator		
16	Low-Bed Trailer w/Power unit		
17	Maintenance Equipment for Machinary		
18	Fax Machine		
19	Pick up Truck		

Note) The allocation and the specification will be determined based on the assessment of the team.

ANNEX II : Organization Chart